

317
66

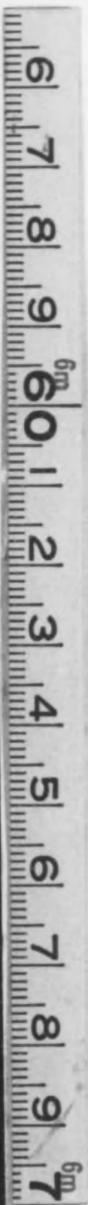
317-66



1200501372744

宮城縣圖書館 增加圖書目錄

昭和九年度



始



昭和十年三月編

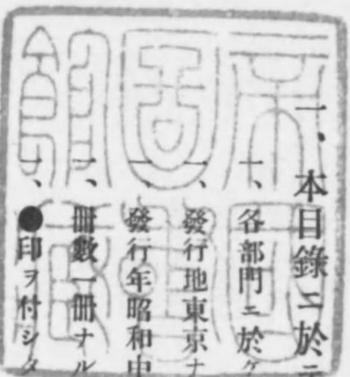
昭和九年
年度 增加圖書目錄

宮城縣圖書館

例 言

同館寄贈本

- 一、本編ハ本館ニ於ケル昭和九年度増加圖書目錄デアリマス。
- 一、分類ハ本館圖書分類表綱目ニ據ツタ者デソレ以下ノ細分類ヲ省略シマシタ。



- 印ヲ付シタモノハ郷土關係圖書ヲ示ス。
- 印ヲ付シタモノハ文部省・日本圖書館協會又ハ宮城縣圖書館協會ノ推薦圖書ヲ示ス。
- ×印ヲ付シタモノハ齋藤文庫圖書ヲ示ス。
- 一、價格欄中○印ヲ付シタモノハ定價以外ノ價格ヲ示ス。

昭和十年三月

宮城縣圖書館



二、宗教

青森 森寺院志	岩井 岳逸	青森、青森通俗圖書館	九非賣	い	二一、〇八一
×新井白石と切支丹屋敷の夷人	富森 京次	名古屋、一粒社	九八〇	い	二一、〇七〇
×イエスの私生活	姉崎 正治	文書堂	九一六〇	い	二一、〇六一
×已辨集	中島 新藏	大東出版社	九四〇〇	い	二一、〇一六
神の恩寵に對する證明の最要部	野依 秀市	高山 鍾吾	八〇八〇	い	二一、〇八〇
幸福の源泉としての信仰	小瀧淳(岳牛菴)	大日本眞宗宣傳協會	七〇七〇	い	二一、〇七六
西國新緣起傳説物語	能平 源藏	廣島、觀音會社	九非賣	い	二一、〇七〇
讚觀音大士伽陀集	江部 鴨村	學藝社	九一〇〇	い	二一、〇六〇
地獄一	吉田 龍英	佛教年鑑社	九二五〇	い	二一、〇五三
○新釋	前川 眞二郎	白石庵敬神叢書發行會	九三〇〇	い	二一、〇七九
信仰生活の提唱	野依 秀市	秀文閣	九一五〇	い	二一、〇五九
信心銘講話附設道歌	土岐 大慧	京文社	九二〇〇	い	二一、〇五一
精神に生活の愉快	小瀧 淳	吉田書店	九一五〇	ろ	二一、〇三八
聖書地名辭典	小田 美男	日本基督教會日曜學校局	九〇九〇	に	二一、〇九八
○×禪學讀本	山田 靈林	第一書房	九一五〇	い	二一、〇七二
大名古屋八十八ヶ所靈場	福永 祖恭	名古屋、新愛知新聞社	九一〇〇	い	二一、〇七八
○×歎異鈔講話	梅原 眞隆	明治書院	九一五〇	い	二一、〇六五

別派 日本基督教史	櫻井 匡隆	北文章館	八二〇〇	い	二一、〇四四
日本國民と基督教	海老名 禪正	二松堂	八二〇〇	い	二一、〇五〇
日本佛像圖説	佛像研究会	日本講演通信社	九二八〇	い	二一、〇五五
八聖殿講演集(第一輯)	檜垣清人編	大鳳閣	八二〇〇	い	二一、〇五七
佛教文化大講座(第三回)	坂戸彌一郎	加藤 熊一郎	八二〇〇	い	二一、〇四九
第三回	明恵上人の思想と行實	小泉 登美子	八二〇〇	い	二一、〇五七
	選子内親王の御事歴と御信仰	有川 武彦	八二〇〇	い	二一、〇五七
	日本文學と佛教	多屋 頼賢	八二〇〇	い	二一、〇五七
	和讃の發達	長岡 道順	八二〇〇	い	二一、〇五七
	近松巢林子と佛教	山尾 順智	八二〇〇	い	二一、〇五七
	日蓮聖人註畫の研究	谷室 一	八二〇〇	い	二一、〇五七
	日蓮聖人圖像の研究	圭川 智一	八二〇〇	い	二一、〇五七
	門跡の研究	長岡、日本互尊社	八二〇〇	い	二一、〇五七
	石山合戦	三波 省堂	八二〇〇	い	二一、〇五七
佛教に現はれたる互尊	高楠 順次郎	岩波書店	八二〇〇	い	二一、〇五七
×佛敎の諸問題	東大佛教青年會	岩波書店	八二〇〇	い	二一、〇五七
×佛敎の諸問題	金子 大榮	圓満書房	八二〇〇	い	二一、〇五七
×佛敎の諸問題	北村 大榮	第一書房	八二〇〇	い	二一、〇五七
○佛敎の諸問題	友松 圓諦	新潮書房	八二〇〇	い	二一、〇五七
○佛敎の諸問題	法華思想史上の日蓮聖人	新潮書房	八二〇〇	い	二一、〇五七
○佛敎の諸問題	法華思想史上の日蓮聖人	新潮書房	八二〇〇	い	二一、〇五七

○維新精神史研究 德重淺吉 立命館出版部 九六〇〇
 伊勢神宮と日本精神 一松又治 岩波書店 九三〇〇
 求道一日一善(上) 露トルストイ著 原久一郎譯 同局 九三〇〇
 開運實話集附問答 五聖閣出版局 同局 九三〇〇
 ×教育の根本問哲 小原國芳 青年教育普及會 九〇〇〇
 現代思想の歴史的批判 中村孝也著 思想問題研究会編 一〇三〇
 ×現代歐米の哲學 伊佛、英、米、編 永野芳夫 改文社 九二〇〇
 ×皇道とそとの實現 中柴未純 寶文館 九二〇〇
 ×國史と日本精神の顯現 清原貞雄 藤井書店 九五〇〇
 國民精神文化研究紀要 松本彦次郎等 國民精神文化研究所 九五〇〇

第二門 哲學、倫理、教、育

○維新精神史研究 德重淺吉 立命館出版部 九六〇〇
 伊勢神宮と日本精神 一松又治 岩波書店 九三〇〇
 求道一日一善(上) 露トルストイ著 原久一郎譯 同局 九三〇〇
 開運實話集附問答 五聖閣出版局 同局 九三〇〇
 ×教育の根本問哲 小原國芳 青年教育普及會 九〇〇〇
 現代思想の歴史的批判 中村孝也著 思想問題研究会編 一〇三〇
 ×現代歐米の哲學 伊佛、英、米、編 永野芳夫 改文社 九二〇〇
 ×皇道とそとの實現 中柴未純 寶文館 九二〇〇
 ×國史と日本精神の顯現 清原貞雄 藤井書店 九五〇〇
 國民精神文化研究紀要 松本彦次郎等 國民精神文化研究所 九五〇〇

第一冊 古事記の成立 松本彦次郎 一區治彦美郎 九一〇〇
 第二冊 眞理とは何ぞや 海吉小紀 後田島平 九二〇〇
 第三冊 教育勸諭後發以前に於ける 小學校修身教授の變遷 田莊宗兼成 九二〇〇
 第四冊 國民科學の成立 國民精神文化研究所 九二〇〇
 國民精神文化研究所々々報(第三號) 同研究所 九二〇〇
 國民思想の發達 文部省普通學務局 近實文藝館 九二〇〇
 菜根の人生 明陸柳註 至代文藝館 九二〇〇
 ×思想の通論 大島正徳 賢文館 九二〇〇
 ×四書問題 内野台嶺 同省 九二〇〇
 思想問題 小輯 文部省 九二〇〇
 第四冊 西歐近代思想と日本國體 同省 九二〇〇
 第五冊 國文學と民族 同省 九二〇〇
 第六冊 革命論 小南又一郎 京都人文書院 九二〇〇
 實例犯罪心理講話の並に證人犯人の概要 瀧熊之助 大正堂 九二〇〇
 支那經濟學史概説 片桐喜代 同社 九二〇〇
 震神國實證 高窪喜八郎 法律評論社 九二〇〇
 ○新國實證 諸橋轍次 章律評論社 九二〇〇
 ×青春人生の哲學 石丸梧平 人生創造社 九二〇〇
 ×姓名と人生 龜田壹弘 樂園書房 九二〇〇

人	○×神道と國民生活	新渡戸稻造	實業之日本	九一、五〇	ろ	二一三、三三
○×西洋倫理學史概説	内田良平	中文館書店	九二、三〇	ろ	二一三、三七	
○×生活愉快に	小野正康	黒龍會	九五、〇〇	ろ	二一三、三一	
○×精神生活	小瀧淳	建文館	九四、八〇	ろ	二一三、三七六	
大日本	森清人編	吉田書店	九一、五〇	ろ	二一三、三八八	
第四回	神祇佛教篇	日本精神協會	九三、〇〇	ろ	二一三、二五	
第五回	政治經濟篇	高須芳次郎謹述	九三、〇〇	ろ	二一三、二五	
第六回	雜事篇	同	同	ろ	同	
第七回	詔勅と日本精神及索引	同	同	ろ	同	
○×日本國體闡明史	伊藤千眞三	寶文館	大正五、二、八〇	ろ	二一三、三五六	
○×日本道德統計要覽	安藤政吉	改造文藝社	九四、五〇	ろ	二一三、三三七	
○×人間苦闘史	村松梢風	千倉書房	九九、五〇	ろ	二一三、三五七	
○×武士道の復活	村上澄	文友堂	九九、〇〇	ろ	二一三、三三四	
○×成功の裏面に働く	平沼泉	至文堂	九八、二〇	ろ	二一三、二七五	
○×武士道の復活	運沼門三	實業之日本社	九八、〇〇	ろ	二一三、二五八	
○×新科モラロチー及び最高道德の特質	廣池千九郎	廣池千英會	九五、非賣	ろ	二一三、三五〇	
○×歴史と教育	西晋一郎	青年教育普及會	九三、〇〇	ろ	二一三、四〇一	

三、教育

優等生愛兒の小學教育	野瀬寛顯	有文書院	八〇、五〇	ろ	二一三、二〇八
○×津藩教育考	小川涉	會津藩教育考發行會	六〇、〇〇	ろ	二一三、三五六
○×先生から生きた教育實話	大谷恒郎	厚生閣	八一、八〇	ろ	二一三、三三六
○×最新映畫教育の動向と實踐	鈴木喜代松	明治圖書會	九一、七〇	ろ	二一三、三三九
○×英國に於ける成人教育運動の新傾向	鈴木誠治	協進會社	八八、二〇	ろ	二一三、三二一
○×學生受驗各科雜物の急速暗記法	赤松健之	新林堂書店	八一、〇〇	ろ	二一三、三五二
○×學校の今後の特種施設經營	河野通保	照林堂書店	九一、二〇	ろ	二一三、三七八
○×學校事件の法律的實際研究(下卷)	關原吉雄	文化書房	九二、七〇	ろ	二一三、二七〇
○×文部省訓令學校災害の防備	關原吉雄	第一出版協會	九三、六〇	ろ	二一三、〇九六
○×學校實踐訓育法	山崎力之介	賢文館	九三、二〇	ろ	二一三、三〇一
○×各國教員養成制度(教科第一卷)	印牧季雄	第一出版協會	九三、二〇	ろ	二一三、三〇一
○×計劃行事學校經營細案	同院鶴女會雜誌部	櫻木會房	八一、八〇	ろ	二一三、二八〇
○×川村女學院十年史	吉田熊次	同院	九四、二〇	ろ	二一三、四〇五
○×教育學說義が國民精神	檜崎淺太郎	目黒書店	九四、二〇	ろ	二一三、三九六
○×教育革新の本道(長諸君の校)	香川幹一	目黒書店	九四、二〇	ろ	二一三、三九六
○×教材世界地理上、下	文部省社會教育局	同院	九四、二〇	ろ	二一三、三九六
○×教育的觀覽施設一覽(昭和八年)	春山作樹	東洋圖書局	九四、二〇	ろ	二一三、三九六
○×教育を打診する	寺田喜治郎	育英書院	八五、〇〇	ろ	二一三、三五二

教育映畫研究資料(第一〇、六一、九)	文部省	同	非賣	二一、二七
栗原郡小學校管理規定	文部省	同	和	二一、二九
○現代人の修養と教育	春山作樹	東洋圖書	九二、八〇	二一、四〇六
×現代教育學汎論	乙竹岩造	培風館	九四、八〇	二一、三九二
×現代教育學總覽	法治協會事業部	大阪、同	三二、五〇	二一、三九七
×現代教育學總覽	文部省普通學務局	同	九非賣	二一、九六
公法益人	文部省	同	九非賣	二一、九六
高等學校高等科入學者	同	同	九非賣	二一、九六
選拔ニ關スル調査(昭和九年)	同	同	九非賣	二一、九六
本試驗獨學受驗規則	同	同	九非賣	二一、九六
○×國史教育問題	大明堂編輯部	同	九二、五〇	二一、三〇四
○×國史教育問題	中村孝也	同	九二、八〇	二一、三〇八
×子供の問題に答へる	青木誠四郎	東治華社	九二、二〇	二一、三〇六
×最新專科試驗問題模範解答全集	青木誠四郎	成美堂	九二、二〇	二一、三〇九
×修身と國史教授の實際化	高橋也村	文憲堂	九二、二〇	二一、三〇九
×修身教育論(玉川叢書)	小原國芳	高踏社	九二、二〇	二一、三〇九
思想	小西重直	玉川學園出版部	九二、二〇	二一、三〇九
實業教育五十年史	文部省實業學務局編	京都金港堂	九二、二〇	二一、三〇九
兒童就學獎勵概況(昭和七年八月刊)	同	實業教育五十年紀念會	九二、二〇	二一、三〇九
兒童精神衛生學	阿部政三	同	九二、二〇	二一、三〇九
國語教育兒童讀物の系統的研究	千葉春雄	同	九二、二〇	二一、三〇九

×兒童の心理	久保良英	叢文閣	九一、五〇	二一、三〇二
×社會教育原論	吉田熊次	同文書院	九三、二〇	二一、三〇五
樹木、森林、山岳(國定教科書に現はれたる教材解説)	三浦伊八郎	帝國森林會	九二、五〇	二一、三〇六
巡查受驗準備書	岩崎高敏	昭文館	九〇、三五	二一、三〇三
×唱歌基本練習の理論と實際	越尾隆	公益商社	九二、〇〇	二一、三〇六
×小學教員受驗法	大明堂編輯部	大益明堂	九一、五〇	二一、三〇九
×最近小學教育の諸問題	伏見猛彌	東洋圖書會	九四、八〇	二一、三〇一
職長及職長指導者の教育	鈴木誠治編	協洋圖書會	七二、八〇	二一、三〇三
職業指導軌範	谷口政秀	富山圖書房	六二、五〇	二一、三〇七
精説新讀本の指導精神	友納友治郎	明治圖書	九二、五〇	二一、三〇六
成人教育講座、母の講座、家庭教育實施概要(昭和八年度)	文部省	同	九非賣	二一、三〇六
×西洋教育史	石山條平	目黒書店	九非賣	二一、三〇七
赤十字博物館案内	日本赤十字社	同	九非賣	二一、三〇七
全國中等學校經費ニ關スル調査	文部省普通學務局	同	九非賣	二一、三〇七
私立實科高女(昭和八年五月一日現在)	同	同	九非賣	二一、三〇七
全國私立中學校ニ關スル諸調査(昭和八年十月一日現在)	同	同	九非賣	二一、三〇七
全國中等學校經費ニ關スル調査(昭和八年五月一日現在)	同	同	九非賣	二一、三〇七
全國鐵道採用問題及模範解答集	伊藤勝次郎	帝國教育會出版部	九一、五〇	二一、三〇二

壯丁教育成績調査(昭和八年度)	文部省社會教育局	同	九	非賣	ろ	三一	查
最近數ヶ年入試問題正解並 學校要覽ニ文部省發表試験官講評	石田重郎編	受驗革進社	九	一、二〇	二	ろ	二一、〇八四
大日本小學教科書總覽(讀本篇)	小教編纂所	同	七	〇、八〇	ろ	ろ	二一、二〇六
魂の教育	下田次郎	東洋圖書局	九	二、五〇	ろ	ろ	二一、三三四
男女青年團體に關する調査(昭和九年)	文部省社會局	同	九	非賣	ろ	ろ	三一、三六
中央大學附屬大學要覽	同大學々員會	同	九	非賣	ろ	ろ	三一、三六
地方教育財政一斑	文部省普通學務局	同	九	非賣	ろ	ろ	三一、三六
綴方教育の發展と歸結	佐藤加壽輔	啓文社	九	二、五〇	ろ	ろ	二一、三二七
帝室博物館年報(昭和八年)	帝室博物館	同	九	非賣	ろ	ろ	二一、九七
最近通信講習所入學問題及模範解答集	石田義一	帝國教育會	九	一、五〇	ろ	ろ	二一、三二〇
獨逸國民高等學校運動	鈴木誠治	協調會	九	非賣	ろ	ろ	二一、三七一
都市實業補習教育調査協議會答申	大阪文部省	同	九	非賣	ろ	ろ	三一、五
研究(第一號至四號)	加藤完治	東洋圖書	九	二、五〇	ろ	ろ	二一、三二〇
○×日本農村教育	文部省官房文書課	同	九	非賣	ろ	ろ	二一、三二〇
日本帝國文部省年報(五十七年報上、下)	加藤宗厚	大阪、間宮商店	五	六、五〇	ろ	ろ	二一、三二九
日本精神を各科教育の諸問題 基調とせる	京都府師範學校 附屬小學校	京都、政經書院	九	二、八〇	ろ	ろ	二一、〇八五
×日本教育文化史	高橋俊乘	同文書院	八	三、八〇	ろ	ろ	二一、三〇七

日本精神の發展と教育	加藤仁平	同文書院	九	二、八〇	ろ	ろ	二一、三二九
×日本幼稚分類法	新倉橋よしと	東洋圖書	九	三、八〇	ろ	ろ	二一、三〇九
日本十進分類法	小原國芳	大阪、間宮商店	六	五、五〇	ろ	ろ	二一、一七七
×日本實業補習教育史	千葉敬止	玉川學園出版部	九	一、五〇	ろ	ろ	二一、三二五
×日本實業補習教育史	高橋隆道	東洋圖書	九	四、五〇	ろ	ろ	二一、三三九
×教授農場實習指導法	協調會編	同	八	三、五〇	ろ	ろ	二一、三七九
農村に於ける特色ある教育機關	増田作太郎	協調會	九	一、八〇	ろ	ろ	二一、三三五
日本本の正田校長	杉本榮一	同	九	二、〇〇	ろ	ろ	二一、三三四
×批判的教育學の問題	篠原助市	協調會	九	二、八〇	ろ	ろ	二一、〇一七
文檢中等公民科獨學受驗法	大明堂編輯部	寶文館	九	一、八〇	ろ	ろ	二一、三二九
文檢耕種科受驗新指導	草野德治	大明堂	八	二、五〇	ろ	ろ	二一、三三五
最新文檢地理科受驗法と問題要解	三宅東男	啓文社	八	二、〇〇	ろ	ろ	二一、三三九
指導ベスタロッツチの根本思想研究	福島政雄	大目同書院	九	二、四〇	ろ	ろ	二一、三二六
問題の教師	霜田静志	刀江書院	九	一、三〇	ろ	ろ	二一、三三六
文部省唱歌の劇と遊戲	佐藤秀美	桑文社	八	二、〇〇	二	ろ	二一、三三九
×山鹿素行の教育思想	加藤仁平	目黒書院	九	二、五〇	ろ	ろ	二一、三六一
×幼兒性行評定尺度	淡路圓治郎	フレールベル館	九	一、〇〇	ろ	ろ	二一、三二六

託兒所保育學綱要	山本猛	三友	關社	九二、五〇	ろ	二一、四〇九
×的解法讀み方教育の新機構	佐藤徳市	厚生	ス	九二、六〇	ろ	二一、三、二二
母の贈る禮拜と教育	大森輝喜	モナ	ス	八一、五〇	ろ	二一、三、三四
×ルソオの自然觀と教育説	稻富榮次郎	目黒	ス	九二、八〇	ろ	二一、三、三八〇
勞作教育思想史	廣島高師附屬小學校 小學校教育編輯部 小林澄兄	文書	局	九三、三〇	ろ	二一、三、三四九
勞務者教育實施概要 (昭和八年度)	文部省社會教育局	丸寶	善	九三、五〇	ろ	二一、三、三三三
		文書	局	九三、非賣	ろ	二一、三、三三五

第三門 文學、語學

一、文學

異境と故郷	正宗白鳥	大芝	店	九二、〇〇	は	二一、三、八二四
觀劇演説と挨拶何でも來い	大日本青年雄辯會	啓文	館	九〇、八〇	は	二一、一、二〇七
×教育的文學理論	大和資雄	文書	館	九二、八〇	は	二一、三、五九六
源氏物語の音楽	山田孝雄	改造	社	九三、八〇	ち	二一、三、三四
×骨董、怪談、天の河縁起	吉田絃二郎	第一	房	九一、八〇	は	二一、一、二七〇
島崎藤村研究	小泉八雲	浪書	院	九一、五〇	は	二一、三、七五五
小説作法講義	廣津和郎	文書	堂	九一、五〇	は	二一、三、七九

應用新時代式辭挨拶例	講談社	同會	館	九一、〇〇	は	二一、一、二五五
新在 (昭和九年四月附録)	東京講演會出版部	同出版	部	九一、五〇	は	二一、三、八〇五
全國小學校教員精神作興大會記念講演集	堀尾實善	立命	館	九一、五〇	は	二一、一、〇七
月讀書と散文	東京帝大新聞社	同書	社	九一、二〇	は	二一、三、六八九
熱帯風紀	中河與一	竹村	房	九一、八〇	は	二一、三、八二二
芭蕉のあくび	萩原井泉水	春本	社	九五、八〇	は	二一、一、三三九
氷河の考察	杉山平助	日本評論	社	九二、五〇	は	二一、三、八〇八
×文學研究	阿部知二	紀伊國	屋	九二、〇〇	は	二一、三、七四
文學研究	丸山學	中央陽論	堂	九二、〇〇	は	二一、三、七七八
×筆文藝評	室生犀星	中央陽論	社	九二、〇〇	は	二一、三、七二二
文藝評	阿部次郎	岩波書	店	九三、三〇	は	二一、三、六七三
第二輯 世界文化と日本文化						
○文章讀本	谷崎潤一郎	中央公論	社	九一、五〇	は	二一、三、七四五
○武藏野にをりて	吉田絃二郎	改造	社	九一、八〇	は	二一、三、六三九
明治、大正、昭和、文學全集	和田利彦編	春陽	堂	七五〇各四〇	は	二一、三、七五九
卷一 東海散史篇、矢野龍溪篇						
卷二 鐵腸、魯文、純一郎、柳北、篁村、得知篇						
卷三 坪内逍遙篇						
卷四 二葉亭四迷、矢崎嵯峨の舎、山田美妙篇						

卷五	尾崎紅葉篇
卷六	幸田露伴篇
卷七	森鷗外篇
卷八	森田思軒、黒岩涙香篇
卷九	廣津柳浪、廣津和郎篇
卷一〇	綠雨、小波、宙外、賤子篇
卷一一	高山樗牛、川上眉山、樋口一葉篇
卷一二	泉鏡花篇
卷一三	徳富蘆花篇
卷一四	村上浪六、塚原澁柿園篇
卷一五	江見水蔭、村井弦齋
卷一六	小杉天外篇
卷一七	小栗風葉篇
卷一八	菊地幽芳篇
卷一九	柳川春葉、佐藤紅緑篇
卷二〇	正岡子規篇
卷二一	長塚節、高濱虚子、吉村冬彦篇
卷二二	國木田獨歩篇
卷二三	田山花袋篇
卷二四	島崎藤村篇

卷二五	徳田秋聲、葛西善藏篇
卷二六	和歌俳句篇
卷二七	夏目漱石篇
卷二八	鈴木三重吉篇
卷二九	森田草平篇
卷三〇	岩野泡鳴、小川未明、中村星湖篇
卷三一	永野荷風篇
卷三二	正宗白鳥、上司小劍篇
卷三三	長田幹彦、野上彌生子篇
卷三四	武者小路實篤、長與善郎篇
卷三五	谷崎潤一郎篇
卷三六	詩篇
卷三七	有島武郎、有島生馬篇
卷三八	久保田萬太郎、水上瀧太郎篇
卷三九	倉田百三、吉田絃二郎篇
卷四〇	志賀直哉、佐藤春夫篇
卷四一	藤森成吉、松岡讓、加能作治郎、豊島與志雄、田村俊子篇
卷四二	近松秋江、宇野浩二篇
卷四三	里見淳篇
卷四四	小山内薫、久米正雄篇

×日本文學書誌 石山徹郎 大倉廣文堂 九五、三〇
 芭蕉を語る 萩原井泉水 實業之日本社 九九、一、五〇
 平田篤胤全集 川俣馨一編 内外書籍 九九、一、五〇

卷九 儒道佛道
 卷一二 天文附歳時曆術(一)

文法に萬葉集の研究 大塚悦三 大倉廣文堂 九三、八〇
 刊本 丈記 小川壽一 立命館出版部 八八、一、一〇
 英文 丈記 史記 F.V.デキンズ譯 三、角 立命館出版部 八八、二、〇〇
 本方 丈記 吉澤義則 立命館出版部 八八、二、〇〇
 校異 方丈記諸抄大成 藤田晋一 白帝書房 八八、二、〇〇
 松島和歌集、鹽釜和歌集 伊勢齋助編 裳華房 大正八、八、二〇
 マンニヨウシユウカイセツ ミネノキヨジ カナナ ヤ 九三、八〇
 ×未刊國文古註釋大系 吉澤義則 帝國教育會出版部 九三、八〇

第三冊 萬葉集動植考、萬葉草木考
 第一四冊 大鏡抄、大鏡系譜
 増鏡攷、義經記大全
 古事記攷證、古事談私記、續古事談私記
 十訓抄典攷、十訓抄私記、古今著聞集私記

宇治拾遺物語私記、鴨長明發心集攷

第一八冊

明治天皇御製と皇國精神 杉浦幸平 藤井書店 九二、〇〇
 ×明治文學の片影 佐々木信綱 中央公論社 九三、〇〇
 類題 明治天皇御集 三室戶敬光 忠君愛國山水會 七一、一、五〇
 本居宣長の人及思想 小倉喜市 大同等社 九一、一、八〇
 流行 明治大正史 添田知道 春秋社 八八、一、八〇
 漢詩文作法概説 寺内淳二郎 同文社 九二、八〇
 受漢文解釋の參考 鹽田荒次郎 同文社 九二、八〇
 冠峰古稀壽詩 小菅弘 同文社 九二、八〇
 ×左傳釋義 飯島忠弘 同文社 九二、八〇
 ×十史略新講義 山宮下田 同文社 九二、八〇
 ×荀子韓非子釋義 平山宮下田 同文社 九二、八〇
 ×もつとも日本外史の解釋 柴田隆 同文社 九二、八〇
 分り易き 東京木堂會 同文社 九二、八〇
 木堂先生韻語 東京木堂會 同文社 九二、八〇
 赤い眼 戀 露、アレキサンドラ、ミハ
 ×隨筆 高木佑一郎譯 白世水社 九一、〇〇
 赤い眼 戀 露、アレキサンドラ、ミハ
 イロウナ、コロンタイ著 松尾四郎譯 佛、ジュウル、ルナア
 高木佑一郎譯 白世水社 九一、〇〇

秋のシネマ山科正美 平原社 八〇、八〇 は二一三、七五七

にんじん、秋の女性、無名戦士、鋼鐵
モナリザの失踪、銀嶺征服、青春萬歳
黒衣の處女

×英國小説研究 寺井邦男 健文社 九二、八〇 は二一三、七五七
×○英文學風物誌 中川芳太郎 研究社 八五、五〇 は二一三、六六六
英文學研究(十四卷、二、三、四號) 東京帝大英文學會編 研究社 九一、六〇 は二一三、四七三
賭博場殺人事件 作アン、ダイナン著 中央公論社 大正五〇、二、五〇 は二一三、八〇六
最新近英詩概論 厨川白村 中央公論社 大正五〇、二、五〇 は二一三、七六三
新シエークスピア全集 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三
卷四 眞夏の夜の夢 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三
卷九 ヘンリー五世 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三
卷一〇、一一、一二 ヘンリー六世 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三
卷一三 リチャード三世 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三
卷一六 ちやちや馬馴らし 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三
卷一七 ウインザーの陽氣な女房 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三
卷一八 むだ騒ぎ 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三
卷一九 お氣に召すまゝ 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三
卷二一 末よければ總てよし 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三
卷二三 トロイラスとクレシダ 坪内逍遙編 中央公論社 九各五〇 は二一三、七六三

ハムレット
マクベス
リヤ王
アントニーとクレオパトラ
コロオレーナス
アゼンズのタイモン
冬の夜ばなし
風
篇(其ノ二)

シツダール 三井光彌譯 第一書房 九一、〇〇 は二一三、七五七
×征服者 佛、アンドレ、マルロ著 小松清譯 改造社 九一、五〇 は二一三、七九九
×世界文學及一般文化に於けるその位置 小松清譯 改造社 九一、五〇 は二一三、七九九
リチャード、デー、モウルトン著 岩波書店 九二、〇〇 は二一三、七〇〇
本多顯彰譯 白波水社 九一、〇〇 は二一三、八二三
アンドレ、ジイド著 春陽堂 大正三〇、三〇 は二一三、六八〇
山内義雄譯 佛、エルゲイユ著 春陽堂 大正三〇、三〇 は二一三、六八〇
岸田國士譯 岸田國士譯 金星堂 大正四〇、三〇 は二一三、七七七
フエレンク、モルナ1著 鈴木善太郎譯 金星堂 大正四〇、三〇 は二一三、七七七
鈴木善太郎譯 鈴木善太郎譯 野田書房 九二、五〇 は二一三、七五七
佛、ジュウル、ルナア著 小林秀雄譯 野田書房 九二、五〇 は二一三、七五七
佛、ジュウル、ルナア著 廣瀬哲士、中村喜久夫譯 金星堂 九一、五〇 は二一三、七四六

田園手帖
痴人の愛(三幕)
炬火のおくり門
窄き門
×テ ス ト 氏 氏
金星堂 九一、五〇 は二一三、七四六

平原 トーキ、シーリズ 平原社編輯部

卷二 制服の處女

卷七 黒衣の處女(附クウレ、ワンベ)

卷八 戀の日曜日

卷九 秋の女性(附吸血鬼)

ド、ン、フ、ア、ン (第一卷)

×母 の じ ん

×パルザツク 總 説 手

葡萄畑の葡萄作り

ポオドレエル 研究

幌馬車 行

夜間飛行

ルソールよりパルザツクへ

太宰施門

白河凡水書

白凡水書

同 社 至 白 九 各 二、五〇

山ウイ根正スロ吉

山ナ根正ン吉

山エ根正ム吉

山ア、シ、ロ、カ、ウ、美、ア、

第一子書房

二水書堂

白凡水書房

卷五	前田昭山集
卷六	國枝史郎集
卷七	小酒井不木集
卷八	長谷川伸集
卷九	吉川英治集
卷一〇	矢田挿雲集
卷一一	岡本綺堂集
卷一二	甲賀三郎集
卷一三	松田竹の島人集
卷一四	同
卷一五	松本泰集
卷一六	下村悦夫集
卷一七	本山荻舟集
卷一八	村上浪六集
卷一九	白井喬二集
卷二〇	白柳秀湖集
卷二一	澤田撫松集
卷二二	平山蘆江集
卷二三	本田美禪集
卷二四	同

卷二	同 (時代篇)	九〇七〇	は	二一三、七九
卷三	同 (現代篇)	八一〇〇	は	二一三、六五
卷四	同 (時代篇)	九一〇〇	は	二一三、八六
卷五	慈悲心鳥、真珠婦人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六	新珠、火華	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七	赤い白鳥、受難華	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八	東京行進曲、結婚二重奏	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九	陸の人魚、第二の接吻	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一〇	明眸禍、新女性鑑	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一一	不壊の白珠	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一二	評論、隨筆集	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一三	加藤美倫	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一四	坂部護郎	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一五	江戶川亂歩	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一六	直木三十五	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一七	下中彌三郎	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一八	白井喬二集	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一九	江見水蔭集	八一〇〇	は	二一三、七六
卷二〇	江戶川亂歩集	八一〇〇	は	二一三、七六
卷二一	正木不如丘集	八一〇〇	は	二一三、七六
卷二二	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷二三	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷二四	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷二五	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷二六	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷二七	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷二八	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷二九	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷三〇	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷三一	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷三二	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷三三	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷三四	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷三五	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷三六	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷三七	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷三八	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷三九	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷四〇	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷四一	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷四二	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷四三	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷四四	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷四五	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷四六	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷四七	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷四八	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷四九	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷五〇	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷五一	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷五二	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷五三	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷五四	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷五五	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷五六	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷五七	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷五八	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷五九	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六〇	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六一	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六二	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六三	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六四	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六五	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六六	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六七	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六八	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷六九	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七〇	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七一	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七二	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七三	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七四	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七五	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七六	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七七	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七八	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷七九	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八〇	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八一	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八二	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八三	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八四	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八五	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八六	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八七	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八八	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷八九	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九〇	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九一	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九二	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九三	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九四	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九五	改造	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九六	平凡	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九七	大阪、巧人	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九八	明友	八一〇〇	は	二一三、七六
卷九九	新潮	八一〇〇	は	二一三、七六
卷一〇〇	改造	八一〇〇	は	二一三、七六

卷二 伊原青々園集
 卷二 土師清二集
 卷二 高桑義生集
 卷二 行友李風集
 卷二 大佛次郎集
 卷三 前田曙山集
 卷三 直木三十五集
 卷三 三上於菟吉集
 卷三 國枝史郎集
 卷三 村松梢風集
 卷三 林不忘外九名集
 卷三 矢田挿雲集
 卷三 吉川英治集
 卷三 土師清二集
 卷三 大佛次郎集
 卷三 三上於菟吉集
 卷四 林不忘集
 卷四 佐々木味津三集
 卷四 白井喬二集
 卷四 大下宇陀兒集

現長
 卷續 五 平山蘆江集
 卷續 六 三上於菟吉集
 卷續 七 行友李風集
 卷續 八 直木三十五集
 卷續 九 土師清二集
 卷續 〇 吉川英治集
 卷續 一 長谷川伸集
 卷續 二 前田曙山集
 卷續 三 國枝史郎集
 卷續 四 大佛次郎集
 卷續 五 野村胡堂集
 卷續 六 直木三十五集
 卷續 七 生田蝶介集
 卷續 八 橫溝正史、濱尾四郎、保篠龍緒集
 卷續 九 村松梢風、潮山長三集
 卷續 〇 江戸川亂歩集
 篇小 一 全 集 佐藤義亮 新潮社
 卷 二 菊池寛 篇
 卷 三 長田幹彦 篇
 里見淳 篇

三〇各四〇 は二一三、六〇

七	日本怪談全集卷一、二、三、四	橋	吉屋信子	實業之日本	九一、三〇	は	二一三、七六
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	田中貢太郎	改	改	九一、三〇	は	二一三、六八
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	子母澤寛	改	改	九〇、一八〇	は	二一三、七三
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	犬田卯	大阪、巧人	凡	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	中井治一	新進	黒	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	沼波瓊音	白と	黒	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	料治花子	新造	黒	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	葉山嘉樹	改	改	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	吉田絃二郎	新	新	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	加藤秀雄	朝日新聞	朝日新聞	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	邦枝完二	春	秋	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	野間清治	講談	講談	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	廣津和郎	改	改	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	深尾須磨子	千倉	千倉	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	賀川豊彦	改	改	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	悟道軒圓玉	神谷新造	神谷新造	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	伊藤富士雄	第一	第一	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	吉川英治	新	新	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	横光利一	改	改	九〇、一八〇	は	二一三、八〇
七	日本怪談全集卷一、二、三、四	早川三代治	明	明	九〇、一八〇	は	二一三、八〇

蘆花名作選集 東京文藝研究会編 坂東三弘社 九六〇 は一一、一三三

二、語學

實力英語成句の親切な講義	井上正平	三省堂	九一、二〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	田中眞	大	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	上條辰藏	青々	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	石黒兵衛	文理書	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	荒川惣兵衛	名古屋、同人	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	五島茂	甲文	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	服部嘉香	駿南	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	平野太一	東興	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	桃井鶴夫	太陽	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	石川雅順	二松	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	石川雅順	廣業	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	三省堂編輯所	三	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	龜井寅雄	三	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	伊藤貫一	南	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	保科孝一	賢	九一、一五〇	は	一一、一五九
×英語原書の讀方	山田幸三郎	陽	九一、一五〇	は	一一、一五九

拓本と金石文の話(石摺の作り方)
 二、三年生の英文法
 日本式ローマ字の末期
 日本本文法講義
 満洲語速成講座(發音、會話篇)
 皇太子殿下宮城郡記念兒童文集
 御降誕奉祝國文法と其の練習
 自露西語初歩
 修露西語入門
 ×ロシヤ語入門

篠崎四郎
 岡田實麿
 向軍治
 山田孝雄
 森川由惠
 板宮文藏
 加藤一郎
 吉田清一
 落合文雄

不二書房
 青々書院
 大坂ローマ字俱樂部
 帝國ローマ字俱樂部
 寶文館
 新橋書院
 鹽釜、東光書社
 岡村書堂
 學修社
 白揚社

九〇九
 一〇一、五〇
 九二〇
 五三、四〇
 八一、三〇
 九一、〇〇
 九一、五〇
 九二、〇〇
 九二、五〇

はち
 二一、七三
 二一、八三
 二二、〇三
 二二、〇三
 一一、二五
 二二、七二
 二二、七六
 二二、七六
 二二、八三
 二二、六二

×學習百科辭典
 漢和辭典
 廣新露和辭典
 最新漢和辭典
 新漢和英大辭典
 社研新和英大辭典
 社研新和英大辭典
 センチュリー英和辭典
 大言海

三省堂編
 志田義秀
 金澤庄三郎
 漢井武三郎
 直井武三郎
 宇野哲人
 武信由太郎
 三省堂編輯所編
 大槻文彦

同
 一心社
 三省堂
 改造社
 三省堂
 三省堂
 富三山房

九三、〇〇
 九〇、九〇
 四〇、三〇
 九四、〇〇
 九二、〇〇
 六〇、八〇
 九二、〇〇
 七各五、〇〇

は
 二一、七三
 一一、二七
 二一、七五
 二一、八三
 二一、七三
 一一、四七
 二一、七三
 三、六

第二卷 くす
 第三卷 せは
 日本文學大辭典 藤村作編 新潮社 九各八、五
 卷一 あけ
 卷二 こて
 卷三 とわ

第四門 歴史、傳記、地理、紀行

一、歴史

秋田郷土叢話 細江省吾編 秋田、圖書館協會 九二、二四
 赤穂義士實記 太田能壽 學藝書院 九二、〇〇
 維新の日本とロシア 平岡雅英 岩波書店 九一、五〇
 前夜の日本 佛敎の初期文化 歸化人の安置 江戶時代の日鮮關係 江戶幕府政治(三) 日清日露の役 皇室制度

石田茂作 丸山榮孝 中村榮孝 井野邊茂 煙山專太 芝葛

九各一、五〇
 九一、五〇
 九二、〇〇
 九二、〇〇
 九二、〇〇
 九二、〇〇
 九二、〇〇
 九二、〇〇

は
 二一、三、〇六
 二一、三、二五
 二一、三、四二
 二一、三、〇六

第九回

古刀と新刀
 聖徳太子の鴻業
 刀伊の入寇及び元寇
 江戸時代の林政
 曾皇思想の發達
 明治外交史
 英國の極東政策
 國史の編著
 武士の勃興
 平安朝の女流日記文學
 中世の經濟
 鎌倉時代の彫刻
 江戸時代の交通
 古代思想と國學
 比較言語學
 保元平治の亂と平氏
 鎌倉時代の政治
 莊園制の崩壞
 近世都市の發達
 近世初期の文藝

本間 治
 坂本 順
 池内 太
 鳥羽 正
 竹岡 勝
 田保 橋
 三枝 茂
 黒板 勝
 川上 多
 吉澤 義
 吉謙 太
 柴謙 太
 小林 良
 古岡 勝
 竹岡 良
 松本 重
 平泉 澄
 龍野 信
 牧野 之
 小柳 光
 高柳 壽

第一二回

明治時代の文學
 朝鮮古代の文化
 本邦都城の制
 平安時代の藝術
 中世の建築
 室町時代の文藝
 法典編纂
日本建築に及ぼせる
 大陸建築の影響
 系圖と系譜
 上代史の研究法について
 平安時代の佛教
 古典文學
 藤原時代の彫刻
 江戸時代の工藝
 明治維新
 明治以後に於ける行政法規の沿革
 明治時代の社會問題
 國司制の崩壞
 守護地頭
 鎌倉時代の繪畫

千葉 雄
 藤田 亮
 喜田 貞
 原田 亭
 服部 勝
 岩橋 小
 池田 寅
 關根 次
 太田 亮
 津田 吉
 花山 左
 安藤 正
 丸尾 彰
 奥田 誠
 藤井 甚
 清水 太
 清治 隆
 嘉村 茂
 吉村 健
 牧野 直
 上野 昭

第一四回

鎌倉時代の繪畫

上野 昭

第一五回

町人文學
 明治時代の經濟
 世界大戰と日本
 東洋史上より觀たる日本
 蝦夷隼人の順撫
 室町時代の工藝
 近世初期の對外關係
 神祇祭祀
 古文書
 日本原始文化
 大化改新
 日本佛塔建築の變遷
 室町時代の庶民生活
鎌倉時代に於ける新佛
 教の發展
 江戸幕府政治
 近世武家時代の建築
 上代の遺物遺跡と其の文化
 宗教一揆
 安土桃山時代の繪畫
 吉利支丹宗門の興廢

第一六回

藤村 大内 白鳥 九條 笹川 岩谷 山本 相生 川島 藤智 兵衛 作
 大村 內村 藤庫 吉秀 衛作
 濱田 田本 信成 種二 郎吉
 坂本 田耕 二信 哉一 郎
 伊藤 藤直 忠太 郎
 中村 本直 彦次
 松本 元次 郎
 栗田 喜元 郎
 大熊 末喜 郎
 梅原 末治 郎
 長沼 賢海 藏
 田中 直次 郎
 村上 豐藏 郎

第一七回

南蠻文學
 廢佛毀釋
 國史と民族學
 支那史書に現はれたる日本
 日本書道の變遷
 記
 朱子學の吾國に及ぼせる影響
 奈良朝以前に撰ばれたる史書
 大坂 幸田 成友
 論 日本歴史地理學會
 志 端亭子 了的
 語 吉澤義則 校註
 話 幸田 成友
 和蘭雜物 及川儀右衛門
 ×○概説 西洋史 前田家編輯部
 加賀藩史料第六、七編 小野武夫
 郷土經濟史研究提要 中村孝雄
教科書標準上級日本史
急所を撰む
 ×禁苑の黎明 R.F. ジョンストン 著
 北尾錄之助 譯
 ○京都散步近畿景觀(第五編)
 ×近世日本國民史 德富猪一郎

新出 助男 之國 大國 善村 柳田 井田 岩井 伊木 伊山 田信 田喜 大元 松人 郎一 慧男 助出
 富同 改第 星野 一造 山房 會房 大正五〇四、〇〇
 改第 星野 一造 山房 會房 大正五〇四、〇〇
 星野 一造 山房 會房 大正五〇四、〇〇
 石潮 文書 房社 會房 大正五〇四、〇〇
 時々 文書 房社 會房 大正五〇四、〇〇
 大樹 文書 房社 會房 大正五〇四、〇〇
 創元 文書 房社 會房 大正五〇四、〇〇
 民友 文書 房社 會房 大正五〇四、〇〇

卷一、二、三	織田氏時代	九二五、〇〇	に	三一	一六
卷四、五	豊臣氏時代	九一八、〇〇	に	四一	七
卷二、六	雄藩編	九一五、〇〇	に	二一	〇、〇四
卷三〇	彼理來航以前の形勢				
卷三一	彼理來航及其當時				
卷三二	神奈川條約締結編				
卷三三	日露英蘭條約締結編				
近代日本史	新開資料研究會				
〇現	東華新聞社				
〇現	南條初五郎				
〇現	大森金五郎				
〇現	櫻羽正夫				
〇現	富山房				
〇現	柳田國				
〇現	共立社				
〇現	仙臺、同新聞社				
〇現	仙臺、仙臺日日新聞社				
〇現	富山房				
〇現	建武中興六百年記念會				
〇現	雄山閣				
〇現	濱田耕				
〇現	後藤守				
〇現	廣野都				
〇現	坪井良				
〇現	六角紫				
〇現	佐藤傳				
〇現	水藏				

卷五	瓦	古代支那の金屬文化	中野貞	二一三、〇八〇
卷六	瓦	原始武器と武裝	後藤守	二一三、〇三五
卷七	瓦	支那考古學に關する最近の諸發見	坪井良	二一三、〇三五
卷八	瓦	地質及古生物	佐藤傳	二一三、〇三七
卷九	瓦	城郭及城址	關野貞	
卷一〇	瓦	民族論	關野貞	
卷一一	瓦	貨幣	關野貞	
卷一二	瓦	埴輪及裝身具	關野貞	
卷一三	瓦	歐洲舊石器時代	關野貞	
卷一四	瓦	歐洲新石器時代	關野貞	
卷一五	瓦	米國收藏の支那遺物	關野貞	
卷一六	瓦	神代と考古學	關野貞	
卷一七	瓦	神代ながらの新嘗御親祭史蹟と考古學	關野貞	
卷一八	瓦	人骨測定表	關野貞	

神皇正統記	山田孝雄	岩波書店	九〇〇	一一三二
西洋史(上、下)	中等教育研究會	立川書店	各六〇	一一三、三四
西洋史の參考	林與一	川村書房	九〇九	一一一、一六
西洋史研究(第六輯)	大野類	同會	九〇七	一一二、〇三四
西洋史の新講	佐々木恒清	富山房	三〇八	一一三、二四〇
西洋史の準備	王祥	研究會	六〇〇	一一一、四八〇
大滿洲建國秘史(六卷)	飯田德治	帝國講學會	九二七	一一三、一〇七
大滿洲建國秘史	須藤新左衛門	仙臺、無一文館	一、五〇	一一一、二〇六
天明天保に於ける仙臺の飢饉記録	阿刀田令造	立川書店	七	一一一、九四五
東北遺物展覽會出品目錄	菊田定郷	立川書店	非賣	一一三、〇三八
東洋史要	松井等	共立會社	九二五	一一一、四五四
東洋史レクチュア(第一冊)	三木榮	同會	六二五	一一三、〇六九
支那交通史	秋山謙藏	内外書籍院	九二八	一一二、三五四
日本郷土物語	社會教育會	同會	八〇八	一一三、二〇〇
日本郷土物語	佐藤虎雄	國史講座刊行會	八〇二	一一一、三九五
日本郷土物語	大場磐雄	立川書店	九二二	一一三、〇三七
日本郷土物語	中等教育研究會	立川書店	二〇六	一一三、一三三

日本文化史圖錄	木代修一	四海書房	九三、五	一一三、〇一九
日本民族論	白柳秀湖	千倉書房	九一、五	一一三、〇八二
日本歴史	三省堂編輯所	三省堂	九七、七	一一三、〇五〇
日本郷土史	清水文彌	邦光社	九七、五	一一三、〇五九
日本郷土史	日向重孝	宮崎、文華堂	九一、〇	一一三、〇八八
日本郷土史	代商務印書館	上海、同館	八二、五	一一三、〇五五
日本郷土史	齋藤清太郎	明治、同館	八二、五	一一三、〇六
日本郷土史	水間豊稻	仙臺、伊勢齋助	九三、〇	一一三、一八九
日本郷土史	蛭原八郎	大都會、洛東書院	九四、〇	一一三、〇九七
日本郷土史	諏訪徳太郎	京都、洛東書院	八八、〇	一一三、〇六八
日本郷土史	吉野竹次郎	軍人會館事業部	九八、〇	一一三、〇八一
日本郷土史	安江仙弘	近藤瓶城編	九八、〇	一一三、〇八一
日本郷土史	陸太の泉	明治	二〇〇	一一三、二七五

二、傳記

新井白石と切支丹屋敷の夷人	岩井薫	名古屋、一粒社	九八〇	一一一、〇七〇
近世偉人	小松綠	學而書院	九二〇	一一一、〇七一
偉人	山本三生	改造邊幾治	九各、五	一一三、〇七

偉人異名集	山川多一郎	桑木或雄	二一三、〇九九
讀史使覽	宮地美彦	千葉龜雄	二一三、〇七四
×先賢逸話	小瀧淳	中和書院	二一三、〇五九
海の少年時代	中島武	厚生閣	二一三、〇八七
×英傑の少年時代	増田義一	日東書院	二一三、二六
●遠藤允信翁勤王事蹟	栗原郡教育會	實業之日本社	二一三、二八
○岡倉天心	永島忠重	築館、同會	二一三、二八
小正太郎先生	清見陸郎	大正三	二一三、〇〇
河村瑞賢	國立正吳	奥達廣錄刊行會	二一三、一〇三
紀元節表彰事	宮城縣	平凡社	二一三、二〇〇
菊地九郎先生小傳	長谷川虎次郎	不同舍舊友會	二一三、二〇〇
機山公大觀	櫻田登	河村瑞賢遺跡保存會	二一三、二〇〇
郷土史家名簿	尾崎行雄	仙臺、同縣	二一三、二〇〇
○近代快傑錄	武者小路實篤	青森、菊地九郎先生建碑會	二一三、二〇〇
○×空海及びその他	中野禮四郎	甲府、山梨縣郷土研究會	二一三、二〇〇
久米博士九十年回顧録(上、下)	高岡辰子(照葉)	早大出版部	二一三、二〇〇
手記		中央公論社	二一三、二〇〇

×孔弘法大師	室伏高信	日本評論社	二一三、〇〇九
乞食放哉の大往生	青木茂	弘法大師千百年紀念會	二一三、〇七六
兒玉一の造	萩野伸三郎	尾道童心房	二一三、〇七三
○細菌の獵人	和日吉	昭造書房	二一三、〇七五
○×西行法師評傳	尾山篤二郎	改造書社	二一三、一〇〇
阪本龍馬と板垣退助	高橋淡水	元文社	二一三、一〇〇
實録維新十傑	伊藤痴遊	平凡社	二一三、一〇〇
卷一、二、三	西郷南州		
卷四、五	木戸孝允		
卷六	大久保利道		
島崎藤村	秋田雨雀	浪省書院	二一三、七五五
社會科學の建設者	本位田祥男	高橋誠一	二一三、〇九八
卷一	アリストラレース	上田辰之助	九各、二〇
卷二	トマスアキナス	本位田祥男	九各、二〇
卷三	マルチンルツター	増井幸雄	九各、二〇
卷四	ケネ	野村兼太	九各、二〇
卷五	ロバートオウエン	小野武夫	九各、二〇
卷六	萩生徂徠		
卷七	佐藤信淵		

卷四、五 滿洲上海事變の部

忠烈爆彈三勇士 <small>(附壯烈肉體五勇士)</small>	小笠原長生	實業之日本社	七〇四〇	に	二一三、一〇〇
父よりの子	佐藤清太郎	國民書院	八〇八〇	に	二一三、〇七〇
×提督秋山真之	秋山真之會	岩波書房	九一三〇	に	二一三、〇〇〇
鐵窓十三年	中岡良一	近代書房	九一五〇	に	二一三、〇〇〇
天皇仰慕	田中澤二	養正時評社	九三〇〇	に	二一三、二七〇
東亞先覺志士記傳(上)	葛生能久	黑龍會出版部	九三〇〇	に	二一三、〇三〇
東郷元師詳傳	小笠原長生	忠誠堂	九三八〇	に	二一三、〇八四
○×新渡戸稻造傳	石井滿	關谷書店	九二二〇	に	二一三、〇八四
日本女性名花集	川畑篤郎	厚岡、同人	九一四〇	に	二一三、〇七九
梅山遺響	秋山朝四郎	靜岡、同人	九一四〇	に	二一三、二六
秦山	秦五十子	樂文堂	二〇非賣	に	三一、一五
●林子平傳	鈴木省三	仙臺、六無會	三〇六〇	に	二一、七〇〇
●藤末仙臺傳	青木大輔編	仙臺、同人	九非賣	に	二一、二四七
●關方原雲晴先生記	太宰施門	河出書房	九一五〇	は	二一、三七六
●バルザック總說	澤田謙	講談社	九一五〇	に	二一、〇四八
ヒッポクラテ	小川正行	目黒書店	大正八〇九〇	に	二一、〇四三
ハスタロツチの生涯及事業	相羽有	日本飛行學校出版部	八非賣	に	二一、〇六八
故二等飛行機操縦士朴敬元嬢追悼錄	村居鏡次郎	本多錦吉郎翁建碑會	九非賣	に	二一、〇六
先登本多錦吉郎傳	大山卯次郎	同人	九非賣	に	二一、二二六
松岡康毅先生傳					

○新釋	吉田龍英	佛敎年鑑社	九二、五〇	い	二一、〇五三
釋武者小路實篤	武者小路實篤	講談社	九一、五〇	に	二一、三、三九
×聖德太子讚仰抄	招本まさを	大雄閣	九二、三〇	に	二一、三、〇四五
職員錄 <small>(昭和九年八月現在)</small>	林貞三	軍人會館事業部	九一、五〇	に	二一、三、〇八三
×聖德太子讚仰抄	内閣印刷局	同人	二〇三、八〇	に	三一、七四
評書星的人物	伊藤銀月(銀治)	平凡社	二〇三、二〇	に	二一、三、三八
大衆杉山治左衛門先生傳	浪岡具雄	三春杉山大衆軒先生追頌會	九非賣	に	二一、三、三九
聖將東郷平八郎傳	小笠原長生	改造社	九一、〇〇	に	二一、三、〇六
聖德景仰	德富猪一郎	明治書院	九一、〇〇	に	二一、三、〇四二
世界獨裁英傑譚	小林知治	南生光社	九一、〇〇	ほ	二一、三、〇三〇
世界大冒險物語	清水暉吉	厚生閣	八一九〇	に	二一、二、九九九
石門先錄	水月哲夫	同人	九非賣	に	二一、三、一五〇
●仙臺地方專賣局職員錄 <small>(昭和九年七月一日現在)</small>	仙臺地方專賣局	同人	九非賣	に	一一、四七
○漱石先生像	松岡讓	岩波書店	九一、五〇	に	二一、三、〇九五
夕一キ自畫像	水ノ江彌子	少女畫報社	九一、〇〇	に	二一、三、〇九二
大風殉職教員美談	島田牛稚	寶文館	九一、〇〇	に	二一、三、〇九四
水害殉職教員美談	市村其三郎	大阪、同人	九一、〇〇	に	二一、三、〇七
●伊達政宗錄	渡邊如水(義顯)	伊達政宗刊行會	九〇、〇〇	に	二一、三、〇二
熾仁親王日記卷一 <small>(慶應四年至明治五年)</small>	高松宮家	同人	九非賣	に	二一、三、〇四八
忠勇顯彰會	忠勇顯彰會	同人	九非賣	に	二一、三、九二七

第五門 政治、法律、經濟、社會、統計

一、政治

青森縣四十五年誌	川崎文男	青森、東奥日報社	九一〇〇	ほ	二二、九五
嵐に直面する政黨	田子一民	講演會	九一〇〇	ほ	二二、九四
N、R、Aの米國 <small>附(在米日本人の産業)</small>	藤井整	警誠社	九一〇〇	ほ	二二、九六
× <small>歐近</small> 世外交史 <small>(上卷)</small>	林毅	一誠社	九一〇〇	ほ	二二、九三
× <small>歐近</small> 世外交史 <small>(上卷)</small>	上原秋三	岩波書店	八五〇〇	ほ	二二、八五
改正 給法精解 <small>附(舊法台解説)</small>	農林省	同	九非賣	ほ	二二、八三
開墾地移住に關する調査 <small>(第二輯)</small>	拓務局	同	九非賣	ほ	二二、八三
各國移住法規の實際	佐々木龍一	中央情報社	九非賣	ほ	二二、九六
樺太拓殖計劃の全貌	樺太廳	同	九非賣	ほ	二二、九三
樺太要覽 <small>(昭和九年)</small>	樺太廳	同	九非賣	ほ	二二、九三
樺太廳治要覽 <small>(昭和九年)</small>	宮越卓	豐原、同	九非賣	ほ	二二、九五
官公吏教職員必携 <small>附(恩給法、恩給法施行令)</small>	美濃部達吉	盛義堂	九一〇〇	ほ	二二、〇三
議會政治の檢討	内ヶ崎作三郎	日本評論社	九非賣	ほ	二二、〇三
議會報告書 <small>(第六四回、第六五回)</small>	帝國地方行政學會	同	九非賣	ほ	二二、〇三
行政裁判所判決錄 <small>(第四四輯、第四五輯)</small>	猪俣津南雄	同	九非賣	ほ	二二、〇三
軍備公債増税 <small>(大衆の理解の爲に)</small>	太田千鶴夫	昭造書房	九一〇〇	ほ	二二、〇三
警察醫の日記				ほ	二二、〇三

壯警察官殉職秘録及功勞記章物語	日本警察全集刊行會	同	九八〇〇	ほ	三一、九
激浪を衝く	高島晴雄	平凡社	九一〇〇	ほ	二二、九六
堅實なる國體觀念	加藤尺堂	京都精神教育研究會	八五〇〇	ほ	二二、九四
現代の社會思想	蠟山政道	高陽書院	九一〇〇	ほ	二二、八三
憲法の歴史的研究	鈴木安藏	大畑書店	八二〇〇	ほ	二二、九三
憲法と政黨	美濃部達吉	日本評論社	九一〇〇	ほ	二二、〇三
×建武中興の本義	平泉澄	至文堂	九二〇〇	ほ	二二、九一
公・益企業法案	東京市政調査會編	同	七二〇〇	ほ	二二、九二
交通整理の原理 <small>附(自動車交通事業法)</small>	清水重夫	警務研究會	六七〇〇	ほ	二二、二八
國策直言	長島隆二	立命館會	九一〇〇	ほ	二二、〇四
×國家と階級	高田保馬	岩波書店	九二五〇	ほ	二二、九〇
×最近世界外交史 <small>(前、中、後)</small>	蘆田均	明治圖書	九各四、八〇	ほ	二二、九八
サガレンの思ひ出	エッセイスト著 太宰俊夫譯	北進堂	一〇非賣	ほ	二二、〇四
三位一體制としての滿洲廳統督私案	大石隆基	新京、大滿蒙新聞社	九一〇〇	ほ	二二、九五
衆議院議事摘要 <small>(第六十五回)</small>	衆議院事務局	同	九非賣	ほ	二二、三三
衆議院報告 <small>(第六十五回、第六十六回)</small>	衆議院事務局	同	九非賣	ほ	二二、三三
市制逐條示解	自治館編輯局	同	九六〇〇	ほ	二二、三三
町村制逐條示解	自治館編輯局	同	九六〇〇	ほ	二二、三三
自治行政叢書	兒玉九一等	常磐書房	九各三、五〇	ほ	二二、八六
卷一 宗教行政				ほ	二二、八六

選舉法令則解説附改正法及附屬法令	世界獨裁英傑譚	世界列強のブロバガンダ戦	×世界大戰原因の研究	比類なき天皇政治	西洋政治學批判	政治家の現代政治と其動向	新・日本建設	植民の理論と實際	×植民及植民政策	植民と植民經濟	消防組織法概要	社會教化と政治	改自働車取締令解説	卷一四	卷一三	卷一〇	卷七	卷二		
大竹武七郎	小林知治	大江孝一	鹿島守之助	佐藤清勝	佐藤清勝	高橋清治郎	石原廣一郎	前田稔靖	矢内原忠雄	前田稔靖	木村忠二郎	中央教化團體聯合會	増田甲子七等	政	政	政	政	政		
巖	南	實業之日本	岩波書	忠誠	忠誠	創物を聞く會	立命館出版部	小倉同人	有斐閣	積野文書館	平野書房	同	良書普及會	小高	關田宏	池田純	飯沼一	松隈秀	高田太	
堂	社	社	店	堂	堂	社	會	部	人	閣	館	房	會	會	會	會	會	會	會	會
一〇	九	九	九	九	九	八	九	九	八	四	九	六	九	九	九	九	九	九	九	一〇
一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇	一、〇〇
ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ
二一三、〇三三	二一三、〇三三	二一三、〇三三	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一	二一三、〇〇一

昭和九年 選舉法令改正の要旨と其の事務取扱	仙臺市消防統計要覽	仙臺市勢要覽(昭和八年)	仙臺市及市民	仙臺藩御新政留帳	創作及著作權とは何ぞや(不詳なる挿繪問題とジャイナリズムの検討)	第二次世界大戰來	大日本政治思想史	近大日本拓殖史	太平洋會議	第六十六回及第六十七回帝國議會に於ける廣田外務大臣演説	拓務要覽(昭和八年)	朝鮮總督府統計年報(昭和九年)	朝鮮の將來(宇垣總督の演説)	第六十帝國議會代表雄辯集	五回	東京市域擴張張史	東洋政治學	×日露の現在及將來	×日暹交通史考	
堀部千尋	仙臺消防組	仙臺市	松本榮旦	小原氏控	中里介山	松本榮旦	佐藤清勝	齋藤直基	那須皓	外務省	拓務省	朝鮮總督府	朝鮮總督府	檜垣清人	東京市役所	濱	吉村忠三	三木榮		
山内弘	仙臺、自治研究會	仙臺、自治研究會	仙臺、自治研究會	隣人之友社	中央公論社	東亞時局研究會	日本行政學會	太平洋問題調査會	同	同	同	京城、同總督府	京城、同總督府	日本講演通信社	同	立命館出版部	日本公論社	古今書院		
一〇	一〇	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	八	九	九	九	
三、〇〇	非賣	非賣	非賣	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	
ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	ほ	
二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二	二一三、〇二二

日本憲法の社會學的理解	岩崎卯一	大阪、甲斐文堂	一〇三五	ほ	二一三、〇〇九
日本行政法原理	織田萬	有斐閣	九五、八〇	ほ	二一二、九一九
○日本外交秘録	刀彌館正雄	朝日新聞社	九二、二〇	ほ	二一二、八四九
犯罪搜查法	山口雄治	奧川書房	九一、五〇	ほ	二一三、〇一九
非常時救國外交對策附(日支問題に就て帝國外交の驚くべき失敗)	小林順一郎	自衛社	八八、八〇	ほ	二一二、九一九
全世界ヒットラーの戰慄	宮西夏樹	文原堂	九一、五〇	ほ	二一二、三五五
ブラジル移住者便り	拓務局	同原局	九一、五〇	ほ	二一二、九一七
米國よ日本を知れ	米、F、R、エルド 小澤覺輔	海軍研究所	九一、三〇	ほ	二一二、九四四
北洋日本の危機	江崎利雄	國際經濟研究所	九一、五〇	ほ	二一二、六〇〇
滿洲大系	滿洲國國務院 總務廳情報處	新京、同所	非賣	ほ	二一二、八九九
第一二輯 施政綱要					
第一三輯 滿洲帝國組織法					
第一四輯 康徳元年度豫算に就て					
第一五輯 産業					
滿洲國に對する日本の不認識	大石隆基	新京、大滿蒙新聞社	九一、五〇	ほ	二一二、九二五
滿洲帝國統治組織表	滿洲國國務院 總務廳情報處	新京、同所	非賣	ほ	三一、八八
×滿洲に於ける農業經營の實際と移民問題	木下通敏	斯文書院	九二、五〇	ほ	二一二、九五五
美濃部の日本憲法論批判	佐藤清勝	東亞時局研究會	九二、五〇	ほ	二一二、九七
聯盟脱退後の日本	和田利彦	日本放送出版協會	八五、五〇	ほ	二一二、九〇六

二、法律

我が日本の教育と滿蒙	東亞學協會 日本新聞協會	厚生閣	七一、二〇	ほ	二一二、九六
我等の行く道	大道弘雄	朝日新聞社	九一、〇〇	ほ	二一二、八八〇

會社法概論	田中耕太郎	岩波書店	八四、五〇	ほ	二一三、〇一〇
強制執行競賣法判例總覽(上、下)	武藤富男	帝國判例法規出版社	九一、四〇	ほ	二一二、八五七
併國內用警察法要義	志保澤喜多	新光閣	九一、四〇	ほ	二一二、八四四
刑事事件が起きたらば	大澤一六	宗孝社	八二、二〇	ほ	二一二、九三
×刑法大講義	泉二新熊	有斐閣	九四、八〇	ほ	二一二、八九五
×刑法に於ける名譽の保護	小野清一郎	有斐閣	九四、〇〇	ほ	二一二、九五三
×刑法改正の諸問題	小野清一郎	有斐閣	九三、八〇	ほ	二一二、九四三
×刑法に於ける名譽の保護	牧野英一	良書普及會	九二、八〇	ほ	二一二、八六〇
水交通事故判例	内田豐治	立書會	九二、〇〇	ほ	二一二、〇五
國際法よ	尾佐竹猛	邦光堂	五〇、三〇	ほ	二一二、三九四
御布告文			一、五〇	ほ	二一二、九九七
×社會法と市民法	橋本文雄	岩波書店	九二、八〇	ほ	二一二、八五三
×社會法と市民法	井上貞藏	岩波書店	八二、八〇	ほ	二一二、八六六
×世界法の理論(卷一、二、三)	田中耕太郎	岩波書店	九二、八〇	ほ	二一二、八七六

卷一	第一章	緒論	法の概念と國家の概念	岩波書店	九四、五〇	ほ	二二、八七
	第二章	法の概念と民族の概念	岩波書店	九一、五〇	ほ	二二、九七	
	第三章	世界法の世界社會的基礎	岩波書店	九二、五〇	ほ	二二、〇八	
	第四章	世界經濟の法的規整	岩波書店	九二、〇〇	ほ	二二、〇〇	
	第五章	自然法と世界法	岩波書店	九二、〇〇	ほ	二二、〇〇	
	第六章	國際私法と世界法	岩波書店	九二、〇〇	ほ	二二、〇〇	
	第七章	國際法と世界法論	岩波書店	九二、〇〇	ほ	二二、〇〇	
	第八章	國際法と世界法	岩波書店	九二、〇〇	ほ	二二、〇〇	
	第九章	國際法と世界法	岩波書店	九二、〇〇	ほ	二二、〇〇	
卷二	胎罪研究	伊東喜八	二松堂	九一、五〇	ほ	二二、九七	
	墮胎罪研究	小泉英一	二松堂	九二、五〇	ほ	二二、〇八	
	×擔保物權法	田島順	弘文堂	九二、〇〇	ほ	二二、〇〇	
	×擔保物權法	成道齊太郎	帝國判例法規出版社	九各五、五〇	ほ	二二、三二	
	×損と變る法律と人情の新戰術	伊東喜八	二松堂	九一、五〇	ほ	二二、九七	
卷三	第九卷	國際法と世界法	岩波書店	九二、〇〇	ほ	二二、〇〇	
卷四	民事訴訟法	柴田健太郎	帝國判例法規出版社	九各五、五〇	ほ	二二、三二	
卷五	商法、手形法、小切手法	田中耕太郎	有斐閣	九四、〇〇	ほ	二二、〇二	
手形法	田中耕太郎	有斐閣	九四、〇〇	ほ	二二、〇二		
德川禁令考	菊池駿助	吉川弘文館	六〇二、八〇	ほ	二二、〇六		
新百般願届書式例とその解説	岩崎高敏	岡村書房	九〇、九〇	ほ	二二、〇八		
×不作爲債權概論	兒玉義春	巖松堂	八三、二〇	ほ	二二、八六		
×不動産銀行法釋義	杉本正幸	巖松堂	九四、五〇	ほ	二二、九二		

三、經濟

十周年記念 法學論集 (東北帝國大學 法學部)	武内義雄	岩波書店	九四、五〇	ほ	二二、八七
○法學餘録	末川博	京都、政經書院	九一、五〇	ほ	二二、九九
○法律哲學概論 (第一分冊)	田中耕太郎	岩波書店	九三、九〇	ほ	二二、八八
○法律に於ける倫理と技術	牧野英一	有斐閣	九三、三〇	ほ	二二、八〇
○×法律より見たる日本文學	勝本正晃	巖松堂	九二、五〇	ほ	二二、九七
×法律學辭典	木中弘太郎	巖波書店	九五、五〇	ほ	三一、八
法律網要 (私法篇)	廣濱嘉雄	雄風館	九一、五〇	ほ	二二、〇三
○有閑法學	穗積重遠	日本評論社	九二、〇〇	ほ	二二、八八
○有閑法學	三省堂編輯所	三省堂	九一、三〇	ほ	一一、二六
アダム、スミス、マルサス、リカード	小泉信三	岩波書店	九二、八〇	ほ	二二、〇五
英吉利社會經濟史	堀經夫	章華社	九一、八〇	ほ	二二、八五
×一般經濟史 (第一、原始經濟時代)	田崎仁義	甲文堂	九三、〇〇	ほ	二二、〇五
印度の産業と關稅	今村忠男	國際書院	九三、八〇	ほ	二二、〇七
江戸の産業と關稅	幸田成友	富山書房	九二、五〇	ほ	二二、三二
圓弗磅法の便話	木村禰八郎	千倉書房	九一、八〇	ほ	二二、八六
外國郵便	上殿好三郎	貿易日本社	九一、八〇	ほ	二二、八五

×各國所得稅制論	沙見三郎等	有斐閣	九三、二〇〇	ほ	二二、三〇二
株式債年鑑	山一證券株式會社	同	九五、〇〇〇	ほ	二二、八四二
×貨幣改革問題	英、デネー、ニム、ケ イノズ著 内山直譯	岩波書店	大正三〇、七〇〇	ほ	二二、九六九
勸業債券の買方、賣方	白金光助	立命館	九一、五〇〇	ほ	二二、八六六
郷土經濟史研究提要	小野武夫	時潮社	九一、二〇〇	ほ	二二、八五三
漁業組合と水産組合(水産法學)	渡邊省三	杉山書店	九六、二〇〇	ほ	二二、九一〇
空軍支那の秘密	國際經濟研究所	登龍閣	九二、二〇〇	ほ	二二、八八七
×經濟地域に關する諸問題の研究	内田寬一	中興會	九四、五〇〇	ほ	二二、八五九
經濟市況の全知識	安達太郎	商況研究會	九一、二〇〇	ほ	二二、八八一
原價計算の要領	芳野武雄	同	九一、四〇〇	ほ	二二、八〇六
公債年鑑(國債、地方債、銀行債、社債)	不破葉一郎	立一證券	九三、〇〇〇	ほ	二二、二〇六
水交通事故判例	内田豊治	山一證券	九二、〇〇〇	ほ	二二、〇五五
國際決済銀行と世界恐慌	久原房之助	千倉興書房	八八、三〇〇	ほ	二二、九七一
○國民經濟讀本	田中鐵三郎	金融研究會	八八、非賣	ほ	二二、九〇三
國民經濟原論	土方成美	日本評論社	九二、二〇〇	ほ	二二、八五九
米をめぐる問題	朝倉倉昇	小倉、九州法學校出版部	七一、五〇〇	ほ	二二、三〇七
×產業組合全書	濱谷源藏	明文堂	九一、五〇〇	ほ	二二、九七一
	近藤康男等	同	九〇、一〇〇	ほ	二二、〇〇四
		高陽院	九各、五〇〇	ほ	二二、九〇〇

卷一 協同組合原論	近藤康男	吉	九二、五〇〇	ほ	二二、九〇三
二 產業組合法通義	蓮池公龜	高橋龜	九三、一〇〇	ほ	二二、二一八
一 日本農業統制と產業組合	佐藤弘	古今書院	九六、一〇〇	ほ	二二、〇三二
×產業地理管見	清水重夫	警務研究會	九二、四〇〇	ほ	二二、〇三二
自動車交通事業法概論(交通整理の原理の附録)	山本勝市	青年教育普及會	九二、二〇〇	ほ	二二、〇三二
私有財産制度の意義(附、マルクス主義の批判)	安達太郎	商況研究會	九二、二〇〇	ほ	二二、〇三二
商況面の基礎知識	前田稔靖	積文書房	九四、二〇〇	ほ	二二、〇三二
植民と經濟	末高信	千倉書房	九二、二〇〇	ほ	二二、〇三二
×生命保險の常識	アトサー、ハンター、 ジエ、アイ、フイリア ス著 中村喜代副譯	生命保險會社協會	一〇、非賣	ほ	二二、〇三二
生命保險に於ける癡疾特典	日本放送協會	同	九二、非賣	ほ	二二、〇三二
全國ラヂオ調査報告(第一回)	日本興業銀行	東洋經濟新報社	九二、非賣	ほ	二二、〇三二
全國公債社債明細表(第四〇回)	吉澤新作	全國無盡集會所	九二、非賣	ほ	二二、〇三二
全國無盡集會社要覽(昭和八年末)	仙臺鐵道局	仙臺、同	九三、非賣	ほ	二二、〇三二
仙臺鐵道局要覽(昭和九年)	大畑文七	有斐閣	九三、非賣	ほ	二二、〇三二
×租稅國家論	郡菊之助	永吉書房	九一、非賣	ほ	二二、〇三二
×旅と交通論	青木得三	巖松堂	九一、非賣	ほ	二二、〇三二
×地方財政の理論	同總督府	京城、同總督府	九一、非賣	ほ	二二、〇三二
朝鮮總督府遞信年報(昭和八年)	同總督府	京城、同總督府	九一、非賣	ほ	二二、〇三二
朝鮮の遞信事業(昭和九年)	同總督府	京城、同總督府	九一、非賣	ほ	二二、〇三二

獨逸社會經濟史	加田哲二	章華社	九一、八〇	ほ	二一、〇三
東京地下鐵道史(乾、坤)	東京地下鐵道株式會社	同社	九一〇、〇〇	ほ	三一、三〇
特別會計となつた通信事業	牧野良三	社會教育協會	九二五	ほ	二一、八八九
土地増價稅論	前田稔、靖	帝國地方行政學會	大正四、二、五〇	ほ	二一、九四
何がテクノクラシーか	米、ケ、高澤正道共譯	平凡社	八一、三〇	ほ	二一、九七五
日本財閥の實質を語る(安田、住友兩財閥の解剖)	三宮雄信	日滿經濟調查局	九非賣	ほ	二一、九八八
×日本金融融工作論	小島昌太郎	千倉書房	八一、五〇	ほ	二一、八六二
日本國家主義經濟統制	作田、莊一、著	青年教育普及會	九七〇	ほ	二一、〇三六
日本經濟の不安性	竹内謙二	千倉書房	九一、五〇	ほ	二一、〇三七
○日本經濟の進出と經濟國策の將來	谷口吉彦	千倉書房	九一、三〇	ほ	二一、八五〇
農業保險の經濟	松村勝治郎	協波調會	八四、五〇	ほ	二一、二五五
×不換紙幣通貨論	春日井 薫	岩波書店	七四、五〇	り	二一、五八二
負債整理組合法解説	深谷善三郎	中文雅堂	九二、九〇	ほ	二一、九四四
×本邦中小工業金融論	松崎 壽	中文雅堂	八三、七〇	ほ	二一、九〇九
滿洲經濟と日本經濟	高橋龜吉	千倉書房	九三、八〇	ほ	二一、九八五
自由主義、保護主義を中心として	堀 經 夫	京都、弘文堂	一〇二、五〇	ほ	二一、九八二
豫算統制論	古川榮一	森山書店	八二、三〇	ほ	二一、八六一
ラヂオ年鑑(昭和九年)	日本放送協會	同會	九八、五〇	ほ	二一、八四四

Economic conditions in Manchuria
Dairen chamber of Commerce & Industry
Dairen, the same chamber
1931
E 163

四、社會

明日に生きる女性	河崎なつ	交蘭社	九二、〇〇	ほ	二一、九四七
有栖川宮記念厚生會選奨録(第二回)	高松宮家	同社	九非賣	ほ	二一、八三三
○田舎の都	小田内通敏	刀江書院	九九〇	ほ	二一、八九二
江戶の動向	三田村鳶魚	早大出版部	九二、八〇	ほ	二一、九五一
歐洲最近の仕方	河合榮治郎	日本評論社	九二、五〇	ほ	二一、九四四
會談の乏	勝泉外吉	香風閣	九一、五〇	ほ	一一、二六二
報告の乏	猪俣津南雄	改新出版	九一、三〇	ほ	二一、九八八
飢饉線上を行く	高木武三郎	交蘭社	九一、六〇	ほ	二一、八八二
諸奇風俗を尋ねて	交蘭社編輯部	交蘭社	九二、〇〇	ほ	二一、九八二
漁村の更生と漁村の指導	蟻川虎三	政經書院	九二、三〇	ほ	二一、九四〇
近世社會思想史大要	小泉信三	岩波書店	大正五、〇、五〇	ほ	二一、九七七
基礎を基とする小學校の職業指導	伊藤、高田、保馬、著	モナナス	九一、四〇	ほ	二一、〇四四
經濟學の近狀と世界經濟の動き	高田、保馬、著	青年教育普及會	九八、三〇	ほ	二一、三〇九
附圖 啓明會記要	笠森傳繁編	啓明會	九非賣	ほ	二一、八二〇
形式社會學研究	井森陸平	甲子社書房	二〇、〇〇	ほ	二一、〇三三
激動期に生	清澤 河	千倉書房	九一、五〇	ほ	二一、八九〇

源氏の女性	川添文子	三教書院	九	九〇	は二一三、七九
○現代の社會思想	蠟山政道	高陽書院	九	九一〇	は二一三、八五
女性現代結婚學	婦人常識普及會	文華堂	九	九二〇	は二一三、九六
更生農村の模範的事例	松村勝治郎編	協調會	九	九一〇〇	は二一三、九四
國民更生運動調査資料	社會局社會部	同	九	九非賣	は二一三、八七〇
第一編 國民更生運動概況					
第二編 道府縣別施設狀況					
第三編 民間諸團體の施設					
混迷時代の生活態度	清澤列	千倉書房	一〇	一〇五	は二一三、〇三五
財團齋藤報恩會事業報告書(第二回)	同報恩會	仙臺、同報恩會	九	九非賣	は二一三、二九
作法と婚禮式	原田春雨	大阪、立川文明堂	大正二〇	三〇	は二一三、九五
×集團社會學原理	圓谷弘	同文館	九	九二〇〇	は二一三、九四
失業對策資料	東京地方失業防止委員會 東京府學務部社會課	同	九	九非賣	は二一三、八九
第二輯 滿洲國移民に關する資料					
第三輯 獨逸勞動奉仕制度					
第四輯 獨逸勞動奉仕制度資料					
第五輯 獨逸勞動奉仕制度方法及技術					
第六輯 勞動奉仕制度の法律原理					
司法保護事業成績表(昭和六年)	輔成會	同	八	八非賣	は二一三、二八九

社會事業施設要覽(昭和九年)	東京府社會課	同	九	九非賣	は二一三、八九
社會教育叢書	文部省	同	九	九非賣	は二一三、八七一
第三〇輯 各國の成人教育概況					
第三一輯 江戸時代に於ける社會教化資料	江戶時代に於ける社會教化資料	弘學館	八	八一〇	は二一三、九五
最近社會思想の展望	陶山	同	九	九一〇	は二一三、八四〇
第二〇冊 計畫經濟と流通經濟	日本評論社	同	九	九一〇	は二一三、九五〇
社會集團と社會階級	松本潤一郎	弘學館	九	九一〇	は二一三、九五〇
社會進化の原理	南村清二	寶文館	八	八八〇	は二一三、九二
○×社會學要綱	松本潤一郎	時潮社	九	九二〇〇	は二一三、八四
×社會政策學概論	林癸未夫	章華社	九	九三〇〇	は二一三、八七
×子供を中趣味の家庭ごよみ(前編)	加藤繁	仙臺、金港堂	九	九三〇	は二一三、九九
少年少女職業指導講座	東京中央放送局	日本放送出版協會	八	八三〇	は二一三、九九
少年團健兒教本(將來の健兒教育)	少年團日本聯盟編	同	九	九三〇	は二一三、九九
職業指導調査協議會	文部省社會教育局	同	九	九非賣	は二一三、二七
×女性の力	原田實	創文社	九	九二〇〇	は二一三、〇〇四
自力の人更生の村	富田文雄	西ヶ原刊行會	九	九二〇〇	は二一三、九〇二
新女性道の建設	原田實	創文社	九	九二〇〇	は二一三、八七六
新農村計畫	石坂橋樹	明文堂	八	八二〇	は二一三、九一八

聖代暗殺事件	高田義一郎	萬里閣書房	五三〇	ほ	二二、八七九
青年訓練ニ關スル調査 (昭和八年)	文部省社會教育局	同	九非賣	ほ	三一、一四
改訂西洋社會運動史	石川三四郎	大	三〇〇	ほ	二二、九五五
舊慣冠婚葬祭と年中行事	鈴木清一郎	臺灣、臺灣日日新聞社	九三、三〇〇	ほ	二二、〇三九
託兒所經營の理論と實際	植村義一郎	泰	九二、〇〇〇	ほ	二二、八六四
×煙草	宇賀田爲吉譯	隆	九二、二五〇	ほ	二二、九三三
×煙草	野副重次	日本	九一、一五〇	ほ	二二、九三三
×煙草	職業指導研究会	友	八〇、四〇〇	ほ	二二、〇四五
×煙草	東京府社會課	同	九非賣	ほ	二二、八八七
×煙草	宮澤小五郎	協	八八、八〇〇	ほ	二二、八八七
×煙草	長岡保太郎	同	八一、〇〇〇	ほ	二二、九三三
×煙草	中央教化團體聯合會	千倉	九一、一五〇	ほ	二二、八八七
×煙草	白柳秀湖	東洋	九二、二五〇	ほ	二二、三〇〇
×煙草	加藤完治	白	九二、〇〇〇	ほ	二二、九三三
×煙草	伊豆公夫	玉川學園出版部	九二、〇〇〇	ほ	二二、九三三
×煙草	小原國芳	國史講座刊行會	八〇、一〇〇	ほ	二二、〇四五
×煙草	江馬務	協	九二、二五〇	ほ	二二、九三三
×煙草	松村勝治郎編	西ヶ原刊行會	九二、二五〇	ほ	二二、九三三
×煙草	富田文雄	泰	九二、二五〇	ほ	二二、九三三
×煙草	香月秀雄	文	九二、二五〇	ほ	二二、九三三

農村更生計畫の樹て方	松村勝治郎編	協	八三〇	ほ	二二、九三三
×農村振興根本方策	白神正吉	泰	九一、一五〇	ほ	二二、九三三
×農村に於ける整風教育	増田作太郎編	協	九一、一八〇	ほ	二二、三六五
×農村精神講話	教育資料編纂部	第一出版協會	九二、二五〇	ほ	二二、九三三
×農村精神講話	山崎延吉	賢	九一、一六〇	ほ	二二、〇〇一
×農村精神講話	長野野朗	平	九一、一八〇	ほ	二二、九三三
×農村精神講話	河村舜應	牛	九一、一八〇	ほ	二二、〇〇一
×農村精神講話	服部	目	九一、一八〇	ほ	二二、八四七
×農村精神講話	野依秀市	秀	九一、一八〇	ほ	二二、九三三
×農村精神講話	中村古峽	奥	九一、一八〇	ほ	二二、三九三
×農村精神講話	川崎喜代治	札幌、北海道青年協會	九一、一八〇	ほ	二二、九三三
×農村精神講話	中央社會事業協會	同	九一、一八〇	ほ	二二、九三三
×農村精神講話	川合貞一著	青年教育普及會	九一、一八〇	ほ	二二、〇〇一
×農村精神講話	思想問題研究会編	先	九一、一八〇	ほ	二二、〇〇一
×農村精神講話	椎名龍徳	大	九一、一八〇	ほ	二二、〇〇一
×農村精神講話	武田完二	杉	九一、一八〇	ほ	二二、〇〇一
×農村精神講話	石黒修	改	九一、一八〇	ほ	二二、〇〇一
×農村精神講話	助川浩	協	九一、一八〇	ほ	二二、〇〇一
×農村精神講話	町田辰次郎	協	九一、一八〇	ほ	二二、〇〇一
×農村精神講話	松村勝治郎編	協	九一、一八〇	ほ	二二、〇〇一

五、統計

業務統計要覽(昭和八年度)	日本放送協會	同	九	非賣	ほ	三十一	二〇
業務統計要覽(昭和八年度)	仙臺逓信局	同	八	非賣	ほ	三十一	一三
國勢調査結果表(昭和五年)	樺太廳	同	九	非賣	ほ	三十一	二〇
國勢調査結果表(昭和五年)	内閣統計局	同	九	非賣	ほ	三十一	一四
國勢調査報告	編(大正十四年)	同					
卷一 記述	府縣編宮城縣(昭和四年)	同					
卷四 府縣編宮城縣(昭和四年)	市町村別人口(昭和四年)	同					
卷五 市町村別人口(昭和四年)	内閣統計局	同	九	非賣	ほ	三十一	一七
死因統計(昭和七年度)	内閣統計局	同	〇	非賣	ほ	三十一	一八
人口動態統計(昭和八年度)	内閣統計局	同	九	非賣	ほ	二一、〇三八	
仙臺市統計書(昭和七年度)	仙臺市役所	同	九	非賣	ほ	一一	一九
臺灣統計摘要(昭和八年度)	臺灣總督官房調査課	臺北、同	九	非賣	ほ	三一	八
臺灣人口動態統計(昭和七年度)	臺灣總督官房調査課	臺北、同	九	非賣	ほ	三一	三
朝鮮總督府施政年報(昭和六、七年度)	朝鮮總督府	朝鮮、同	八	非賣	ほ	二一、二七	
統計時報(第四六、四七、四八號)	内閣統計局	同	九	非賣	ほ	三一	二五
統計年報(昭和八年度)	第一府縣立全生病院	同	九	非賣	ほ	三一	二
南洋廳統計年鑑	内閣統計局	同	九	非賣	ほ	二一、四七	
日本帝國人口動態統計記述編(昭和七年度)	外務省東亞局	同	九	非賣	ほ	三一	三二
(滿洲國、中華民國、留本邦人)							

宮城縣統計書(昭和七年度) 宮城縣

一 編 土地、人口、財政、其他	同	九	非賣	ほ	三一	一三	
二 編 産業	同						
三 編 教育	同						
四 編 警務	同						
朝鮮逓信部内職員及傭人衛生統計(昭和八年度)	朝鮮總督府逓信局編	京城、同	〇	非賣	ほ	三一	三〇
朝鮮總督府逓信統計要覽(昭和八年度)	朝鮮總督府逓信局	京城、同	〇	非賣	ほ	三一	二六
賃銀統計表(昭和八年度)	商工大臣官房統計課	同	九	非賣	ほ	三一	三三
通信統計要覽(昭和八年度)	逓信省	同	九	非賣	ほ	三一	三〇

第六門 數學、理學、博物

一、數學

受驗には幾何學最重要の解き方	受驗數學研究會	研修	九	〇	ほ	二一	五九
幾何學根抵五百題	笹部貞市郎	培風館	九	一、〇〇	ほ	二一	七三
受驗幾何新指導	吉岡斗松	盛林堂	九	一、〇〇	ほ	二一	四三
短期的幾何代數融合問題	室由之	三省堂	九	七〇	ほ	二一	六二
本位幾何早わか	青山勇	三精堂出版	九	一、五〇	ほ	二一	六〇
本位幾何早わか	青山勇	三精堂出版	八	二、〇〇	ほ	二一	五六
受驗高等三角法問題詳解	山崎榮作	大日本圖書	八	二、〇〇	ほ	二一	五五
× 小算術教育概論	佐藤良一郎	培風館	九	三、九〇	ほ	二一	五二

○×醫學	煙草考	宇賀田爲吉隆	章閣	九一八〇	と	二一、二四
○×動物の社會生活	大石井重美	古省書	養賢堂	九一、五〇	り	二一、二七九
○動物の總仕上げ	黒川義太郎	改省書	三造社	九一、七〇	へ	二一、二四六
動物採集飼育實驗要覽	和野寅雄	三省堂	三省堂	八〇、六〇	へ	二一、二八五
動物の總仕上げ	岸一俊	三省堂	三省堂	九〇、五〇	へ	二一、二七四
忠犬ハチ公物語	小松春三	三省堂	三省堂	九二、〇〇	へ	二一、二五三
○×生物學	寺尾新	三省堂	三省堂	九二、〇〇	へ	二一、二八〇
×實驗圖解植物學	廣島高等師範學校	三省堂	三省堂	八五、〇〇	へ	二一、二七〇
○×動物の社會生活	石井重美	古省書	三造社	九一、五〇	へ	二一、二七九
○動物の社會生活	大石井重美	古省書	三造社	九一、五〇	り	二一、二七九
日本人の遺傳	木原均	養賢堂	養賢堂	九二、〇〇	へ	二一、二六六
人間の歴史	千倉書房	千倉書房	千倉書房	二〇、一八〇	へ	二一、二八九
滿洲に於ける蒙古民族	中野實	千倉書房	千倉書房	九一、非賣	へ	二一、二九七
野鳥特輯(鳥の渡り)	中西悟堂	梓書房	梓書房	九一、二〇〇	へ	二一、二六七
山郷風物誌	長尾宏也	竹村書房	竹村書房	九一、三〇〇	へ	二一、二五〇

第七門 醫學、工學、軍事

一、醫學

○×應急最新救護醫典	久保田昭亮	誠文堂	誠文堂	九一、〇〇	と	二一、二〇〇
温泉療養法	酒井谷平	成美堂	成美堂	九二、二〇〇	と	二一、二〇〇
家庭畜去勢	築野專佐	長野信濃毎日新聞社	長野信濃毎日新聞社	九二、非賣	と	二一、二五九
家庭に於ける實踐的看護	大日方利雄	昭誠書房	昭誠書房	九一、一五〇	に	二一、二四
細菌の俗醫	池田出吉	有誠堂	有誠堂	九一、二〇〇	と	二一、二四
指壓療法と生理	栗山謙造	慶文堂	慶文堂	九二、〇〇〇	と	二一、二五〇
四季の小兒病	長尾美知	文化生活会	文化生活会	六〇、八〇	と	二一、二五三
實験醫學入門	佛クロード、ベルナール著、三浦信榮譯	興學會出版部	興學會出版部	八一、一〇〇	と	二一、二五九
×常用新藥と處方	阿部政三	同文館	同文館	八三、五〇	と	二一、二四
×常用新藥と處方	石尾貞朝	内田老鶴園	内田老鶴園	八三、五〇	と	二一、二四
×常用新藥と處方	森田次郎	朝日書房	朝日書房	八三、五〇	と	二一、二四
×常用新藥と處方	竹村文祥	平凡書社	平凡書社	九二、〇〇〇	と	二一、二四
×常用新藥と處方	中等教育研究会	立川書店	立川書店	九二、〇〇〇	と	二一、二四
×常用新藥と處方	増井龍惠	東川明書堂	東川明書堂	九一、五〇〇	と	二一、二四
×常用新藥と處方	石井漢	モナリス社	モナリス社	九一、〇〇〇	と	二一、二四
×常用新藥と處方	入澤達吉	日本評論社	日本評論社	九一、五〇〇	と	二一、二四
×常用新藥と處方	宮川米次	第九回日本醫學會	第九回日本醫學會	九一、非賣	と	二一、二四
×常用新藥と處方	日本赤十字社	同	同	九一、非賣	と	二一、二四

肺結核の豫防と療養 織島秀男 九八〇
 悲觀的疾療法 畑喜開 八三〇
 血の勞働衛生講話 石原修 大正五〇、〇〇〇
 稿勞働衛生講話 助川浩 九二、八〇〇

二、工學

應用×線工學概説 志村繁隆 九二五
 傘業隨筆大觀(附岐阜工法講座) 小林庫次 二〇五
 訂機械工作法講話(第三卷) 藤野野準 九二五
 汽機關車操縱法 森下徳光 九二〇
 新機關車操縱法 武井明通 九三〇
 近代的建物の機械設備 坂山本慶 九二〇
 (エレベーター、エスカレーター、暖房、換氣、冷房、給水其他)
 追空氣瓦斯壓搾機の理論と實際 數森敏郎 八三〇
 現代住宅の外装 西川友孝 九二〇
 航空用計測器(航空工學講座) 富山塚清 八二〇
 改訂工事と請負 平山復二郎 九二〇
 ×高聲器の理論と設計 眞下明 九二〇
 ×古建築入門講話 川勝政太郎 九二〇
 新工業製圖法 隈部一雄 七四〇

實用電弧鎔接機 遠藤義夫 八三〇
 實用渦卷ポンプ法 關信雄 七二〇
 支那の建築 上田富三郎 八二〇
 ×上水工学 伊藤清造 四〇、五〇
 最新蒸気タービン 加藤恒雄 九一〇
 最新受新電氣工作物規程の征服 飛永甚治 七二〇
 驗者必携 木下隆博 八二〇
 ×製圖描法 久松忠一 九二〇
 ソグエト科學の達成 聯邦アカデミヤ編 大竹博吉 二〇三
 中流住宅懸賞設計圖案集 本間乙彦編 九二〇
 調査資料(第十五卷二號) 電氣局庶務課 九二〇
 直轄工事業今日の問題 内務省 九二〇
 電氣事業今日の實際 新妻郁朗 九二〇
 電弧鎔接の實際 山中秀男 八二〇
 電力界の功罪史 新出茂雄 九二〇
 土木局統計年報(第二十九回) 駒村雄三郎 九二〇
 ○ニッポン 内務省土木局 九二〇
 日本建築史(國史講座卷五) 平居均 九二〇
 服部勝吉 八〇、〇〇〇

滿鐵社員健闘録(第二篇)	城所英一	大連滿鐵社員會	九一、八〇	と	二一、〇一九
×無線電信電話	關山英男	電氣之友社	九一、八〇	と	二一、〇二七
無線電	鈴木四郎	文花堂書店	九一、二〇	と	二一、〇二七
モーターボーイ	久保且治	大倉書店	九一、六〇	と	二一、〇二五
模型飛行機(理論設計製作)	木村秀政	帝國航空教育會	七一、五〇	と	二一、〇二五
×新用器畫法演習	宮本幸惠	山海堂出版部	九二、五〇	と	二一、〇二五
ラヂオ受信機組立知識	關英男	日本ラヂオ通信學校	八各、〇〇	と	二一、〇二五
我國の土木建築事業	日本ラヂオ通信學校 日本土木建築請負業者聯合會 時事新報家庭部編	同校出版部	九二、五〇	と	二一、〇二七
役立つ和洋住宅とその設備		同校出版部	九〇、二〇	と	二一、〇二七

三、軍事

アラスカ戦線	諸岡幸磨	軍人會館事業部	九一、五〇	と	二一、〇二一
海軍のブルドック	福永恭助	一元書院	九一、三〇	と	二一、〇三三
×海軍秘話	中島武	省文書院	八二、五〇	と	二一、〇三六
輝く海軍寫真帳	國防智識普及會	興武書院	九一、〇〇	と	二一、〇三五
空手研究(第一輯)	空手研究社	學而書院	九一、八〇	と	二一、〇三〇
近代戦争論	神田孝一	改而書院	八〇、〇〇	と	二一、〇三五
空襲と國民の生命	大場彌平	日本公論社	九一、八〇	と	二一、〇三三

軍縮	海軍省普及部編	東京朝日新聞社	九一、〇〇	と	二一、〇二六
軍縮比率の崩壊	貴島桃隆編	國際經濟研究所	九一、五〇	と	二一、〇二四
○軍縮會議と日本	伊藤正徳	中央公論社	九一、五〇	と	二一、〇二三
軍縮會議と日本	本多熊太郎	外交時報社	九一、五〇	と	二一、〇五七
最近柔道教範	古賀殘星	三元堂書店	九一、五〇	と	二一、〇五二
最新兵器の驚異	永岡秀武	開成書院	五七、〇〇	と	二一、〇四四
非常時銃後の叫ぶ	仲摩照又	新光書院	七〇、八〇	と	二一、〇三四
新兵器の知識	社會教育會	社會教育會	九一、八〇	と	二一、〇三七
非時兵器の知識	佐藤清勝	非武閣	九一、八〇	と	二一、〇二六
空手法十八の研究(附秘書、武備誌)	磨文仁賢和	興武館	九一、五〇	と	二一、〇二四
世界兵器工場物語	大江新吉	改武館	九一、五〇	と	二一、〇二〇
世界兵器工場物語	資源局	改武館	九一、五〇	と	二一、〇二〇
一九三六年の爲に	平田晋策	改武館	九一、五〇	と	二一、〇二〇
×戰時統制經濟論	森武夫	改武館	九一、五〇	と	二一、〇二〇
×戰時統制經濟論	尾川敬二	改武館	九一、五〇	と	二一、〇二〇
×戰時統制經濟論	入江寅次	改武館	九一、五〇	と	二一、〇二〇
×戰時統制經濟論	益崎綱幸	改武館	九一、五〇	と	二一、〇二〇
忠勇顯彰會記事(第四號)	大久保康夫澤	改武館	九一、五〇	と	二一、〇二〇
次の軍縮會議と日英米の海軍		改武館	九一、五〇	と	二一、〇二〇
全ツシマ敗戦記(ミヨノフ手記)		改武館	九一、五〇	と	二一、〇二〇

つはもの 叢書 陸軍省編輯部 九各二 二一七〇

一	小血の叫び	陸軍省編輯部	九各二	二一七〇
二	逸名將の片影	田中軍吉	九各二	二一七〇
三	美皇軍の精華	金子空軒	九各二	二一七〇
四	秘聞 兵營の横顔	つはもの編輯部	九各二	二一七〇
五	史實 嗚呼六烈士	つはもの編輯部	九各二	二一七〇
六	物語 日露戦役の思出	つはもの編輯部	九各二	二一七〇
七	挿話 或る兵の生記	つはもの編輯部	九各二	二一七〇
八	兵士と母	つはもの編輯部	九各二	二一七〇
九	戦陣挿話集	つはもの編輯部	九各二	二一七〇
一〇	日本兵の詩	つはもの編輯部	九各二	二一七〇
一一	龍城物語	つはもの編輯部	九各二	二一七〇
帝國及列國の陸軍	陸軍省	同	九各二	二一七〇
昭和八年度特別大演習寫真帳	軍令部	同	九各二	二一七〇
日本海軍私談	原田道寛	同	九各二	二一七〇
日本海軍史	雄山閣	同	九各二	二一七〇
覆面の軍縮會議	石丸藤太	同	九各二	二一七〇
防空の科學	保科貞次	同	九各二	二一七〇
滿洲事變及上海事件關係公表集	川崎文男	同	九各二	二一七〇
滿洲第八師團戰功史 附 滿洲國大觀	青森東奥日報社	同	九各二	二一七〇

滿洲忠靈記	佐々木常磐	南滿洲納骨祠保存會	九各三	二一七〇
×明治三十七、八年海戦史上下	軍令部	内閣印刷局朝陽會	九各三	二一七〇
明治二十七年戰役廣島大本營誌	廣島縣	廣島、同	九各三	二一七〇
陸軍省出版パンフレット	陸軍省	同	九各三	二一七〇
臨時海軍防備隊創設記念(昭和八年度)	臨時海軍防備隊	帝國海軍省	九各三	二一七〇
われ等の陸海軍	平田晋策	講談社	九各三	二一七〇
An appeal by Japanese people Concerning the Manchurian Problem	Manchuria Young mens Federation		1931	73
Le droit de la guerre aerienne	Suginura, Yataro		1926	72

第八門 美術、音樂、諸藝

一、美術

青森縣畫譜	今純三	青森、東奥日報社	九各三	七〇
アトリエ叢書	北原義雄	アトリエ社	七〇	七〇
一、風景畫の第一歩	小寺健吉	小寺健	七〇	七〇
二、水繪の第一歩	石川欽一	石川欽一	七〇	七〇
三、新日本畫の第一歩	山田口	山田口	七〇	七〇
四、スケッチの第一歩	鶴田吾郎	鶴田吾郎	七〇	七〇
五、裸體畫の第一歩	太郎	太郎	七〇	七〇

六、構圖の新研究	太田三郎	宮坂柳	勝	八二八〇	ち	二一六九
七、西洋畫の見方	齋川梧堂	崇文堂出版部	虹	八一八〇	ち	二一六九
油繪の描き方	齋山教正	文花堂	九	九一八〇	ち	二一六九
〇一般美術の常識	歸岡虎三	映畫技術出版社	九	九一五〇	ち	二一六九
映寫技術ハンドブック	清見陸郎	福島、同人	九	九二五〇	ち	二一六九
奥州相馬妙見祭古典畫	高村眞夫	平凡社	九	九六〇〇	ち	二一六九
岡倉天先生	森田恒友	不同舎舊友會	九	九六〇〇	ち	二一六九
小山正太郎先生	文部省社會教育局編	太古陽堂	六	六〇一〇〇	ち	二一六九
英佛音樂舞踊用語新辭典	渡瀬孝二	南光社	六	六〇一〇〇	ち	二一六九
〇畫生生活よ	内田清之助	廣文堂	八	八一〇〇	ち	二一六九
活動映畫の理論と實際	杉山壽榮助	京都、同書房	九	九三〇〇	ち	二一六九
標準活版校正の仕方	竹内勝太郎	河出書房	九	九三〇〇	ち	二一六九
〇畫鳥	聚樂社編	京都、芸草堂	九	九三〇〇	ち	二一六九
不凋鹿子木孟郎畫集(附、鹿子木孟郎畫伯小傳)	大鳳閣書房	同書房	七	七非賣	ち	二一六九
〇北の工藝論	太田三郎等編	同書房	八	八各三、八〇	ち	二一六九
藝術(第一、二、三卷)	芳川赴編	崇文堂出版部	九	九一八〇	ち	二一六九
光 畫(第一、二、三卷)		二松堂書店	九	九一八〇	ち	二一六九
國寶美術大成(卷十、江戸時代)						
挿繪の描き方						
現代寫生及略畫法(花鳥の巻)						

書及書法の真髓	前田春見	文書堂	九	九三〇〇	ち	二一七〇
昭代國華(乾坤)	垣見宣修	同書房	一〇	一〇三五〇〇	ち	二一七〇
如洋畫集(第一卷)	中山忠直	朝日新聞發行所	九	九一〇〇	ち	二一七〇
新聞寫眞の理論と實際	佐々木共著	アトリエ社	七	七一五〇	ち	二一七〇
靜物、人物、動物畫法	北原美雄	アトリエ社	八	八七〇〇	ち	二一七〇
西洋名畫家選集	碓伊之助編	碓伊之助	八	八七〇〇	ち	二一七〇
一、コロ畫集	宮田重雄編	伊原宇三郎編	編	編	ち	二一七〇
二、エトリッロ畫集	伊藤廉編	伊原宇三郎編	編	編	ち	二一七〇
三、ルオー畫集	伊原宇三郎編	伊原宇三郎編	編	編	ち	二一七〇
四、ピカソ畫集	田口省吾編	田口省吾編	編	編	ち	二一七〇
五、モヂリアニ畫集	益田義信編	益田義信編	編	編	ち	二一七〇
六、ボナール畫集	碓伊之助編	碓伊之助編	編	編	ち	二一七〇
七、クールベ畫集	川島理一郎編	川島理一郎編	編	編	ち	二一七〇
八、マチス畫集	映畫評論社	映畫評論社	八	八二八〇	ち	二一七〇
〇定本世界映畫藝術發達史	關田國夫	厚生閣	九	九五九〇	ち	二一七〇
大日本繪畫史	篠崎四郎	不二書房	九	九一〇〇	ち	二一七〇
拓本と金石文の話(石摺の作り方)	麻生豊	新潮社	九	九二〇〇	ち	二一七〇
長篇漫畫人生勉勵	朝倉文夫	岡村祐之閣	九	九二〇〇	ち	二一七〇
〇彫	尾上柴舟	雄山閣	九	九二〇〇	ち	二一七〇
調和體風月帖						

●東北遺物展覧會記念帳	菊田定郷	仙臺東北遺物展覧會	八	非賣	ち	三	三
○×東洋美術論叢	金原省吾	古今書院	九	三、〇〇	ち	二	六三
トロッパク寫眞の作り方	高田廣海	東京朝日新聞社	九	六〇	ち	二	六三
○×日本藝術様式の研究	鼓常長	章華社	八	八、五〇	ち	二	六三
日本美術史 (國史講座卷二)	源豐宗	國史講座刊行會	八	六〇	ち	二	六三
日本觀光土産圖鑑 (帝國工藝臨時號)	青木利三郎	帝國工藝會	五	一、〇〇	ち	三	二五
×俳畫の描き方	小川茅錢	崇文堂	九	一、八〇	ち	二	六四
昭和九年函館大火災復興寫眞帳	菅初次編	函館、同上	九	五	ち	二	六七
先覺本多錦吉郎	村居鏡次郎	本多錦吉郎翁建碑會	九	非賣	に	二、二〇六	
松島圖 (谷文晁畫)	伊勢齋助編	仙臺、伊勢とく	三	非賣	ち	三	一五
昭和八年滿洲踏査記念寫眞帳	久保勘三郎編	同	九	非賣	ち	三	一五
年夏滿洲踏査記念寫眞帳	小寺健吉編	アトリエ社	八	一、六〇	ち	四	一五
イラゲミレー大畫集(二、三、三)	金井柴雲	芸草堂	九	三、〇〇	ち	二	一六
和様書道史	尾上八郎	平凡社	九	二、八〇	ち	二	一六

二、音樂

○×音樂の鳥瞰	堀内敬三	中和會事務所	九	一、八〇	ち	二	六二
神樂研究	西角井正慶	壬生書院	九	八、〇〇	ち	二	六六
源氏物語之音樂	山田孝雄	寶文館	九	三、八〇	ち	二	三四
×素顔のベートローヴェン	柿沼太郎	創元社	九	一、五〇	ち	二	三〇
×邦樂鑑賞法 (音樂講座十八篇)	町田嘉章	學藝社	九	一、五〇	ち	二	三三
邦樂研究者のために	田邊尚雄	先進社	七	〇、八〇	ち	二	三九
○×ノード音樂讀本	野村光一	中央公論社	九	一、八〇	ち	二	六四
(Oct. 1934 Vol. XX, No. 4)	Carl Engsted. New York. G. Schirmer		1934		ち	二	三三

三、藝

いけ古今書籍一覽	小林鷺洲	大日本華道會	大正三	二、五〇	ち	二	六七
運動會の體操遊戯	川口英明	目黒書店	九	五、二〇	ち	二	六〇
歐洲の舞臺裝置史	岡本茂武	造園藝術社	五	〇、〇〇	ち	二	九一
踊の舞臺裝置	久保田金僊	京都、芸草堂	九	五、〇〇	ち	三	二七
應用化學玩具の作り方	藤田龍藏	誠文堂	九	一、八〇	ち	二	一、五八
神樂研究	西角井正慶	壬生書院	九	八、〇〇	ち	二	六六
學校競技の指導精神	安田弘嗣	目黒書店	九	二、九〇	ち	二	六九
×學校劇の創作法と演出法	野村政夫	吉田書店	九	一、八〇	ち	二	六六
キャンピングの指導	山口季次郎	明文堂	八	一、八〇	ち	二	六六
ゲレンデ、スキ	宮川恒夫等	三省堂	九	一、五〇	ち	二	三六
○×國劇史概観	高野辰之	春秋社	九	二、五〇	ち	二	三三
盤面圖解駒の歩みから初段まで	日本將棋研究會	大阪、大成館	九	〇、七〇	ち	二	三三
最新棋技規定の解説	吉岡龍太郎	一倉成書房	八	五、五〇	ち	二	一〇
將棋相談	菅谷北斗	千倉成書房	九	一、五〇	ち	二	六八

上達の最新のスキャー術	高橋健治	三省堂	九一、五〇	ち	二一三五
新日本水泳	小林治兵衛	新華道研究會	九一、非賣	ち	二一六〇
水泳指導要項	齋藤巖	三省堂	九一、五〇	ち	二一六〇
水上競技規程	日本水泳競技聯盟	目黒造書社	九二、〇〇	ち	二一六〇
×スキュー指導及研究	和田利彦	三省堂	九二、四〇	ち	二一六五
青年劍舞と詩吟	日本尙武會編	金龍堂	九二、〇〇	ち	二一六四
×村落劇場	上田久七	學而書院	九〇、三〇	ち	二一六一
寶塚レヅユウ集	野島一郎	岡倉書房	九一、五〇	ち	二一六三
×近松人形浄瑠璃の研究	若月保治	第一書房	九一、六〇	ち	二一六三
×茶道入門	井口海仙	京都、河原書店	九一、五〇	ち	二一六八
川の釣魚秘傳全集	村上静人	元光社	九一、六〇	ち	二一六九
海釣魚秘傳全集	村上静人	元光社	九一、六〇	ち	二一六六
卷一 鮎の釣り方					
卷二 ヒガヒ及ウグヒ(ハヤ)の釣り方					
卷三 ハエ(ヤマベ)の釣り方					
卷四 鮎の沈釣(ドブ釣)					
卷五 鮎の友釣					
卷六 青ギス、白ギスの釣り方					
卷七 黒鯛及穴子の釣り方					

トランプ遊戯と其の必勝法	ジャパン競技俱樂部	岡村書店	八一、三〇	ち	二一六二
×はやく長唄のうたひ方と弾き方	町田嘉章	法木書社	九一、六〇	ち	二一六五
×日本遊戯史	酒井欣章	建中央論社	九一、五〇	ち	二一六八
熱球三十年	飛田忠順	中央論社	九一、五〇	ち	二一六八
馬券戦術競馬の儲け方	岡田光一郎	健文書社	九一、五〇	ち	二一六八
花合せの遊び方と其必勝法	ジャパン競技俱樂部	岡村書店	九一、三〇	ち	二一六〇
盆景の作り方と鑑賞法	新井虎之助	鈴木書店	七二、三〇	ち	二一六六
民衆娯楽調査資料(第七輯)	文部省	同	九一、非賣	ち	二一六三
○山スキーの技術	長田進	隆章閣	八一、五〇	ち	二一六三
山と雪の日記	板倉勝宣	梓書房	八二、〇〇	ち	二一六七
ユニア、バスケットボール	茅根貞元	大正洋行出版部	九一、八〇	ち	二一六五
○雪、女性とスキー	黒田米子	南光社	八二、〇〇	ち	二一六五
×ラヂオ演劇鑑賞と作り方	佐々健治	同文館	九一、五〇	ち	二一六五
陸上競技競走篇(トラック)	日本陸上競技聯盟	三省堂	九一、五〇	ち	二一六五
陸上競技跳擲篇(フィールド)	日本陸上競技聯盟	三省堂	九一、五〇	ち	二一六五
●陸前濱の法印神樂	本田安次	伊藤書林	九三、八〇	ち	二一六八
鷺洲隨筆	小林治兵衛	新華道研究會	九一、非賣	ち	二一六二

第九門 産業、家政

一、産業

イ、産業一般

國産要覽	日本商工會議所	同	所	九一、五〇	り	二一、五三
國産金物發達誌	小西勝次郎	文書	堂	九二、二〇	り	二一、六七
國産品を以て外國品に代用し得る爲めの國産改善資料	日本商工會議所	同	所	九非賣	り	二一、五九
財團齋藤報恩會産業調査報告	同會産業調査所	仙臺、同	所	八非賣	り	二一、二八
五、宮城縣を主とする農村副業に關する調査	六、蠶糸業對策要項(農村對策資料一)	藤井 整	警 醒 社	九 九	り	二一、九六
在米日本人の産業(N, R, Aの附録)	藤井 整	同	所	九非賣	り	二一、五二
産業合理化(第十輯、第十一輯、第十四輯)	日本商工會議所	同	所	九各 三五	り	二一、二六
實隣家のメートル法意見	横山 勝 鎮	大阪、メートル協會	會	九非賣	り	二一、五九
近代的泥 甃の飼ひ方	岡田 健	弘 明 堂	堂	一〇 八〇	り	二一、八〇
好副業 全國馬匹博覽會事務報告	大木 操	東京 印刷	所	九非賣	り	三一、二〇
十周年記念 全國種牡馬名簿追補(昭和七年版)	帝國馬匹協會	同	所	九非賣	り	二一、二六

調査資料 日本商工會議所 同

一七、最近各國に於ける爲替ダンピング税の賦課

●東 北の物産全集	仙臺鐵道局運輸課	仙臺、同	課	九非賣	り	二一、六三
卷三 有利な畜産副業(下)	高橋兵造等	成 美	堂	九各 五	り	二一、六七
卷六 割の好い林産副業(上)	儲かる副業農作物	博 文 館	館	九 五	り	二一、五〇
卷八 叢書	大橋進一	駒村 作次郎	館	九 五	り	二一、五〇
卷二 預防蔬菜果樹害蟲使覽	成功農家の經濟更生	本 村 靖	館	二 九	り	二一、九六
卷三 農林大臣官房統計課	農林大臣官房統計課	帝國競馬協會	會	九非賣	り	二一、九六
農林省統計表(昭和八年度)	馬匹血統登錄書(第九)	同	會	九非賣	り	二一、九六
●宮城縣興業意見	農商務省編	同	省	九非賣	り	二一、九六
メートル法による規矩設計圖	中村 傳 治	高杉造酒太郎	堂	九非賣	り	二一、二〇
メートル法による和風建築設計圖	影山佐九郎	矢尾弘文堂	堂	九二、二〇	り	二一、二〇

ロ、農業、園藝、蠶業、林業、畜産

青森營林局統計表(昭和八年度)	青森營林局	青森、同	局	九非賣	り	三一、一五
青森營林局管内要覽(昭和八年度)	青森營林局	青森、同	局	九非賣	り	三一、一五
青森營林局統計要覽(昭和八年)	青森營林局	青森、同	局	九非賣	り	三一、一五
育 雛の秘法	小柳津友治	西ヶ原刊行會	會	八、五	り	二一、五八

●天明天保に於ける仙臺の飢饉記録	阿刀田令造	無一文	七	二、九五	に	二一、九五
×東北地方の因現狀對策	國司安正	泰文	九	一、五〇	り	二一、六〇
●東北農業の研究	松村勝治郎編	協調會	八	三、〇〇	り	二一、六〇
特許局統計年表(昭和八年度)	特許局	同文	八	非賣	り	二一、一五
乳汁の化學及試験法	村田正喜	明文	九	四、五〇	へ	二一、二五
×日本犬の研究	大浦豊一	三省堂	九	一、五〇	り	二一、六二
日本山林史上(下)(保護林篇)	遠藤安太郎	日本山林史刊行會	九	二〇、四〇	り	二一、八四
日本農業年報(第五輯)	日本農業研究会	改道社	九	一、七〇	り	二一、五九
指導農業副業大典	太田嘉作見坊兼光著	弘道閣	九	〇、五〇	り	二一、三〇
農業土地政策論	澤村康	養賢堂	八	三、八〇	り	二一、五三
×鶏の疾病と其治療法	板垣四郎	西ヶ原刊行會	九	一、八〇	り	二一、二五
農業教育パンフレット	農業教育研究会	成美堂	九	一、八〇	り	二一、六二
卷一 作業教育概論		北澤種	一	三、〇〇		
卷二 實習指導に就いての心理的考察		青木誠四郎	一	三、〇〇		
卷三 農業教育論		松井謙吉	一	三、〇〇		
卷四 畜産に關する諸問題		岩住良治	一	三、〇〇		
卷五 合成アンモニア及之より製造せらるる新肥料に就いて現下に於ける肥料の趨勢を論じ自給肥料の奨励に及ぶ		麻生慶次郎	一	三、〇〇		
卷六 教育學及教授法		佐々木慶次郎	一	三、〇〇		
卷七 現代教育思潮と農業教育		日田權	一	三、〇〇		

卷九 果樹園藝に於ける最近の諸問題	廣瀬次郎	泰明	九	二、〇〇	り	二一、五九
農業經營及副業畜産	農林省農務局	同	九	非賣	り	三一、六六
農事改良資料	動力製粉機比較審査成績	岩波書店	七	四、五〇	り	二一、五二
農政と經濟	渡邊侃	邦光	九	非賣	に	二一、五九
農林統計時報(第四號)	農林省	同文	八	四、八〇	り	二一、一五
農林統計時報(第四號)	武田總七郎	明文	九	四、八〇	り	二一、六二
豚の飼養標準	永田厚平	資文堂書店	六	一、五〇	り	二一、六六
北洋日本の危機	江崎利雄	國際經濟研究所	九	一、五〇	り	二一、六〇
昭和六年度北海道東北地方の因現狀對策	協調會農村課編	同會	七	二、〇〇	り	二一、六三
×本邦肥の研究	齋藤道雄	明文	九	三、五〇	り	二一、六五
×本邦肥の研究	山田喜平	明文	八	九、〇〇	り	二一、六四
有畜農業實行の利益	服部養鶏園	名古屋、同	九	三、〇〇	り	二一、六五
養鶏飼料新知識	鈴木幸三	明文	八	二、〇〇	り	二一、六一
×養鶏生産物の利用及加工法	佐々木林治郎	西ヶ原刊行會	九	一、八〇	り	二一、六七
林業試験報告 第三十三號	農林省	同	八	非賣	り	三一、一三
あらゆる通信販賣の秘訣	前波仲子	誠光堂	八	一、二〇	り	二一、五八〇

大阪商船株式會社五十年史	神田外茂夫編	大阪、大阪商船	九	非賣	り	三一
一年五十二週科學實驗玩具の作り方	原田三夫	誠文堂	二〇	一、八〇	り	二一、五五
應用化學玩具の作り方	藤田龍藏	誠文堂	九	一、八〇	り	二一、五八
最新果實類の罐詰と罐詰	菊地久一郎	公民政社	八	五、五〇	り	二一、五七
實用果實類の罐詰と罐詰	東京圖案研究所	富立文館	九	二、五〇	り	二一、五九
文字とイラスト圖案資料	杉江重誠	共立文館	八	一、六〇	り	二一、五四
ガ	宮城縣工業試驗場	仙臺、同	八	非賣	り	二一、〇〇六
●業務報告 (昭和八年度)	東京興信所	同	九	二、五〇	り	三一、一六〇
銀行會社要録 (附役員録)	中田政吉	文雅堂	九	一、九〇	り	二一、三六
×銀行業態の掴み方と見方	松崎福三郎	構成社	八	二、八〇	り	二一、五七
研究と製作金の實際指導	澤山智	成美社	九	三、五〇	り	二一、五〇
毛皮鞣製、染色、鑑定保存法	萬年社編	同	六	一、八〇	り	二一、五九
廣告年鑑 (昭和七年)	廣田嘉一編	東京小間物化粧品商報社	九	二、〇〇	り	三一、二二三
小間物業界年鑑 (昭和九年版)	廣田嘉一	東京小間物化粧品商報社	二〇	二、〇〇	り	三一、二二三
小間物化粧品年鑑 (附藥品雜貨)	森山藤吉郎	厚生閣	二〇	二、〇〇	り	二一、二六〇
ゴム及びエボナイト配合 (押出機篇)	倉橋雄之助	平倉凡	九	一、五〇	り	二一、六九
×最新日本工業通論	安川雄之助	千倉書房	九	一、五〇	り	二一、六九
産業商業貿易觀	高橋渡	栗田書院	九	一、〇〇	り	二一、六六
×商業政策	田中貢	栗田書院	九	二、五〇	り	二一、六八

商品包装	大金平井頼治母郎	立命館出版部	九	一、八〇	り	二一、八〇三
商店位置と商店街の研究	安達太郎	同	九	二、二〇	り	二一、六四
×最新醬油醸造指南	杉本秋男	同	二〇	二、三〇	り	二一、六三
商業簿記重要問題選集	榎野明二郎	同	九	一、〇〇	り	二一、六三
商工經營要論	中村義夫	同	八	四、〇〇	り	二一、六二
新販賣工作十講	向木保良松	同	九	一、七〇	り	二一、六二
新聞廣告總覽 (一九三四年版)	村本福松	千倉書房	九	一、五〇	り	二一、六五
世宣傳術販賣術史	光永真三	新聞廣告獎勵會	九	六、〇〇	り	三一、二三
×最新蔬菜類の罐詰と罐詰	瀧澤喜子	京都、平野書店	九	一、八五	り	二一、六三
實用蔬菜類の罐詰と罐詰	清水正己	誠文堂	九	一、五〇	り	二一、六八
チラシ廣告の作り方	菊地久一郎	公民政社	九	六、〇〇	り	二一、五八
店員操作典	長岡逸郎	同	九	五、五〇	り	二一、五八
陶磁器の製作工程	平澤恂郎	同	八	三、〇〇	り	二一、八九
特殊信託研究 (信託研究第一卷)	岩田恒三郎	誠文堂	八	一、五〇	り	二一、五二
入學試驗簿記解説	藤原泰	文雅堂	八	二、三〇	り	二一、五五
×日本漆工の研究	同文館編輯編	同	八	一、〇〇	り	二一、六七
最新實用自家用化粧品製法	澤口悟一	丸善館	八	七、〇〇	り	二一、五八
日本織維工業總覽	財政經濟時報社	同	九	一、五〇	り	三一、五
農産物利用	菊地久一郎	公民政社	九	二、〇〇	り	二一、五八
○農村工業業	大河内正敏	鐵塔書院	九	一、三〇	り	二一、五〇

光のおもちやの作り方	山根省三	新日本評論社	八〇三五	り	二一、三九
○百貨店連鎖店小賣店問題	谷口吉彦	同	九一、五〇	り	二一、五七
貿易奨励資料(第十四輯)	貿易奨励會	同	九非賣	り	二一、九七
×貿易政策論	濱田恒一	改造社	九二、三〇	り	二一、三五
滿洲商工事情	星野龍男	滿鐵地方部商工課	八非賣	り	二一、六四
滿洲國の商標條例	大坂市役所産業部調査課編	同	八二〇	り	二一、六六
●宮城縣商品陳列所年報(昭和八年度)	宮城縣商品陳列所	同	九非賣	り	二一、六三
改訂 增補メタン瓦斯講話	南種康博	同	九二、八〇	り	二一、八三
○模範商店經營法(營業計畫と統制の合理化)	上野陽一	同	八二、八〇	り	二一、五九
我國發明界の現勢	特許法施行五十年記念會	同	九非賣	り	二一、五三
現和家具設計及工作仕上法	小栗吉隆	中央工學會	八二、九〇	り	二一、五六
La convention et le statut sur le regime international des ports maritimes	Suginura Yotaro	同	1926	り	21
二、家政					
おいしく楽しむ農村料理	松村勝次郎編	協文會	九三、〇〇	り	二一、六五
×家庭の害蟲と其防除	井上秀子	成文堂	九二、三〇	り	二一、五三
×家庭衛生と救急法	桑名伊之吉	東學社	九二、〇〇	り	二一、五三
家庭パンと洋菓子の作り方	渡邊房吉	同	九一、五〇	り	二一、六三

子供の癖をどうする	上ダニエルソン著	新堂	八二五	り	二一、一八
子供の生活の導き方	佐藤瑞彦	新堂	九二五	り	二一、一七
精神衛生最新家庭教育	今村正一	三省堂	九一、八〇	り	二一、二五
四季食用茸の培養	吉村巖	文誠堂	九一、五〇	り	二一、六〇
食物調理指導書	佐保會編	至誠堂	七九〇	り	二一、五九
×食味漫談	安井笛二	丸ノ内出版	九二〇	り	二一、六〇
女中さん讀本全	伊藤千代	丸ノ内出版	九二〇	り	二一、三〇
新女性の洋装	田中千代	丸ノ内出版	八二、五〇	り	二一、五九
世界飲食物百科全書	佐藤紅霞	丸ノ内出版	八二、八〇	り	二一、五九
即席日本料理十二ヶ月	小林梅吉	丸ノ内出版	九一、八〇	り	二一、六四
×實育の「こづ」	高田義一郎	丸ノ内出版	九一、八〇	り	二一、六四
○乳幼児の哺育と看護	長尾美知	岩波書店	九一、八〇	り	二一、六八
日本食物史	足立井秀	雄山閣	九三、五〇	に	二一、三六
最新飲食物の簡易な製法	菊地久一郎	東京公民堂	八八、五〇	り	二一、五五
高實に廢物再生實用品の作り方	門多榮男	誠光堂	九一、三〇	り	二一、六五
母の玩具學	田川八郎	大阪同人	九一、三〇	り	二一、六五
×育兒の母の讀本	海輪利光	中央公論社	九一、五〇	り	二一、六四
×裁讀本(婦人服篇)	杉野芳子	近文社	八七、〇〇	り	二一、五九
×婦人服洋裁の初步より	大妻コタカ	研文院	九三、〇〇	り	二一、六九

第一〇門 事彙、叢書、隨筆、雜書

一、事彙

出版編輯事典	清光館編輯部	澁井清	九五、〇〇	〇二一	六三
百科事典	下中彌三郎	凡社	九各五、〇〇	〇三	一七
第二七卷	補				

二、叢書、全集

岩波全集	岩波茂雄	岩波書店	九各八〇	〇一	四九
卷一 哲學の根本問題		西田幾多郎			
卷二 哲學通論		田邊元			
卷一 地震		松澤武雄			
卷一 人間の學としての倫理學		和辻哲郎			
卷二 東洋倫理		西川晉一郎			
卷二 統計學概論		蜷川虎三郎			
卷二 日本經濟史概要		土屋喬雄			
卷二 物理實驗法		中村清			
卷二 有機化合物分析法		有馬純三			
卷二 齒車		成瀨政男			

改

卷二六	鐵筋コンクリート	宮本武之輔			
卷二七	電燈及び照明	關重有			
卷二八	テレビジョン	會根利			
卷三〇	耐震構造汎論	佐野口			
卷三一	寫真	藤澤謙信			
卷三二	基督敎史	石原幾多郎			
卷三三	哲學の根本問題(續篇)	美濃部達吉			
卷三四	行政法(二)	窪田忠彦			
卷三五	初等微分幾何學	米澤政治			
卷三九	電氣鐵道	成瀬勝			
卷四一	橋梁	生源寺			
卷四二	水車	宮地直一			
第一六編	文庫山本三生	改社	九	〇三	
卷二〇	神皇正統記	同			
卷二一	叢書 古典保存會	宮地直一			
卷二二	古律書殘篇	會社	九	〇三	
卷二二	頃要集				
卷二二	和歌體十種				
卷二二	金剛波若經集驗記				
卷二四	行歷抄				

櫻井忠温	卷一	全集	櫻井忠温	誠文堂	自五	四、二〇六	ぬ二一八〇
肉彈、附英獨譯文	卷二	銃後、前線十萬					
煙幕、雜囊、赤誠の夕映え	卷三	草に祈る、秋風録、滿洲遁路、前肉彈					
草に祈る(映書筋書)、黒煉瓦の家	卷四	編乃木將軍、橋中佐、十字路					
土の上の水の上、顔、大調練時代	卷五	全集	松本竹治編	非			
農村問題辭典	卷六	社會科學辭典					
自然科學辭典	卷七	文藝辭典					
日本人名辭典	卷八	世界人名辭典					
書	卷九	東昭宮社務所	金星	舍	九	非賣	ぬ二一八二
御番所日記	卷一〇						
全集	卷一一、一二、一三、一四、一五		藤井元一	玉川學園	九	三、〇〇	ぬ二一三九
辭典	卷一六	全集	松本竹治編	非			
小野武夫	卷一七	凡					
關	卷一八	小野武夫					
九各一、〇〇	卷一九	石原純					
ぬ二一七四〇	卷二〇	菊池寬					
	卷二一	木村毅					
	卷二二	長谷川如是					
	卷二三	星					
	卷二四	長谷川如是					
	卷二五	關					
	卷二六	非賣					
	卷二七	關					
	卷二八	關					
	卷二九	關					
	卷三〇	關					

一〇六

國民道德論	卷一	大島	中雄作	中央公論社	六〇各四	二四	ぬ二一七二
戀人職業篇	卷二	戀人職業篇					
婦人問題篇	卷三	婦人問題篇					
手藝篇	卷四	手藝篇					
演劇書篇	卷五	演劇書篇					
服飾篇	卷六	服飾篇					
政治經濟篇	卷七	政治經濟篇					
編物篇	卷八	編物篇					
音樂篇	卷九	音樂篇					
結婚準備篇	卷一〇	結婚準備篇					
社交生活篇	卷一一	社交生活篇					
家庭生活篇	卷一二	家庭生活篇					
近代文學篇	卷一三	近代文學篇					
裁縫篇	卷一四	裁縫篇					
美術篇	卷一五	美術篇					
育兒篇	卷一六	育兒篇					
最新科學篇	卷一七	最新科學篇					
料理解篇	卷一八	料理解篇					

一〇七

●増六	卷一	社會科學篇	九
	卷二〇	住宅篇	一〇
	卷二一	結婚篇	一一
	卷二二	家庭醫學篇	一二
	卷二三	スポーッ篇	一三
	卷二四	美容科學篇	一四
卷無	卷一	全書	一五
	卷二	三國通覽	一六
	卷三	父兄訓	一七
	卷四	海國兵談	一八
	卷五	富國策獻議書	一九
	卷六	楮幣事略	二〇
	卷七	兵策問答軍法戰略	二一
	卷八	與地名譯諸藥異言	二二
	卷九	多賀城碑考詩歌日誌	二三
	卷十	諸大家論讚記事逸話	二四
○●雨の降る日は天氣が悪い	堀口九万一	大雄書房	九一、三〇
○外交と文藝	堀口九万一	大雄書房	九一、八〇
三、隨筆			

か	散の	抄	岡本かの子	九一、六〇
開	の	雙	徳川夢聲	九一、八〇
北	砂	人	金田一京助	九二、〇〇
○銀	花	子	鍋木清方	九二、五〇
○研究と世間(科學隨想)	曆	帝國大學新聞社	平山蘆江	九二、〇〇
○黄	金	蟲	小宮豐隆	九二、〇〇
こ	ろ	博	西田天香	九二、五〇
酒、	煙	演	濱野修	九二、七〇
塹	の	櫻	井野忠温	九二、五〇
三	に	東	櫻井忠實	九二、五〇
×自	然	里	東郷實	九二、六〇
○觸	魚	柳	里見三	九二、八〇
○書	齋	小	島冬彦	九二、二〇
○静	釣	土	島清二	九二、三〇
○雪	夜	安	倍能成	九二、〇〇
○筆	欄	木	下李太郎	九二、八〇
○筆	魚	齋	藤昌三	九二、〇〇
○筆	園	内	田百間	九二、〇〇
○筆	隨	筆	記集稿人媒記解	九二、〇〇
			里見三	九二、六〇
			島冬彦	九二、二〇
			島清二	九二、三〇
			倍能成	九二、〇〇
			木下李太郎	九二、八〇
			齋藤昌三	九二、〇〇
			内田百間	九二、〇〇
			筆記集稿人媒記解	九二、〇〇
			里見三	九二、六〇
			島冬彦	九二、二〇
			島清二	九二、三〇
			倍能成	九二、〇〇
			木下李太郎	九二、八〇
			齋藤昌三	九二、〇〇
			内田百間	九二、〇〇

時事務必携	上野湯一	同	文館	九一〇〇	〃	一七
時事年鑑(昭和十年版)	時事新報社	同	社	九二五〇	〃	一七
新女性寶鑑	前波仲子	同	社	九一〇〇	〃	一七
新聞記者之三拾三年	手島益雄	東京藝備社	社	八三〇〇	〃	一七
生命の第四原理	浦本浙潮	京都、人文書院	院	八三〇〇	〃	一七
×典籍說	山田孝雄	西東書院	院	九三、八〇	〃	一七
内外調査資料	調查資料協會	同	會	九各三、〇〇	〃	一七
第六年第一輯	中華民國の内政及共產黨勢力の近狀	昭和九年度豫算關係及農村更生に關する諸資料	社會保險に關する調査資料	米國の新經濟政策に關する諸資料	第六十五回帝國議會資料	日滿經濟プロックに關する資料
同第二輯	國民體育運動に關する諸資料	齋藤内閣の業績(上)	齋藤内閣の業績(下)	軍縮會議に關する資料	重要都市財政概要	全國冷雪早及風水害狀況並其の對策に關する資料
同第三輯	同	同	同	同	同	同
同第四輯	同	同	同	同	同	同
同第五輯	同	同	同	同	同	同
同第六輯	同	同	同	同	同	同
同第七輯	同	同	同	同	同	同
同第八輯	同	同	同	同	同	同
同第九輯	同	同	同	同	同	同
同第一〇輯	同	同	同	同	同	同
同第一一輯	同	同	同	同	同	同
同第一二輯	同	同	同	同	同	同
第七年第一輯	同	同	同	同	同	同

同第二輯	一九三四年の各國狀勢	同	同	九非賣	〃	二一
同第三輯	重要産業及輸出の統制に關する資料	同	同	九二、八〇	〃	二一
中山文化研究所紀要(第二)	中山文化研究所	同	同	九二、八〇	〃	二一
日本歐字新聞雜誌史	蛇原八郎	大誠堂	所	八二、九〇	〃	二一
人世間、自然	相馬御風	厚生	局	九非賣	〃	二一
被保險者福祉問題資料	簡易保險局	同	同	九非賣	〃	二一
第十二輯	生命保險被保險者福祉問題資料	同	同	九非賣	〃	二一
普成專門學校研究年報	同	同	同	九非賣	〃	二一
普成專門學校研究年報	同	同	同	九非賣	〃	二一
普成專門學校研究年報	同	同	同	九非賣	〃	二一
北海道樺太年鑑(昭和九年刊行)	佐藤專治	小樽、小樽新聞	會	九一、〇〇	〃	二一
滿洲支那朝鮮(新聞記者三十年回顧錄)	植崎觀一	大阪屋	號	九二、五〇	〃	二一

第一門 宗 教

書 年少お釋迦様のお話 著者名 宮脇信教 發行所 大同館 刊年 九年 定價 一、八〇 冊數 三 函番號 三、一〇九

第二門 修身、體操、遊戯、受驗用書

事實小學三年生美談 著者名 蘆間圭 發行所 資川弘文堂 刊年 九年 定價 〇、三〇 冊數 三 函番號 三、一〇四

第三門 少年文學

青い童話集 著者名 鳥坂大井清吉 發行所 上方新聞社 刊年 九年 定價 一、〇〇 冊數 三 函番號 三、一〇七

あさひの童話集 著者名 坂崎克己 發行所 朝日新聞社 刊年 九年 定價 一、〇〇 冊數 三 函番號 三、一〇六

新しき童話(三年生) 著者名 松原至大 發行所 金の星社 刊年 九年 定價 〇、三〇 冊數 三 函番號 三、一〇九

滑稽あべこべ讀本 著者名 南達彦 發行所 金の星社 刊年 九年 定價 〇、三〇 冊數 三 函番號 三、一〇八

イソップ物語 著者名 ミネノキヨシ 發行所 マツサカ、タダノリ 刊年 九年 定價 〇、三〇 冊數 三 函番號 三、一〇七

プロエドゥワ 著者名 岡田菊二郎 發行所 文祥堂 刊年 九年 定價 一、一五 冊數 三 函番號 三、一〇六

新滿洲高梁の花環	山田健二	新	生	堂	九	九	三	三	五三
草笛ふけ	石川縣兒童研究會	金澤、石川縣圖書館協會	四	條	書	房	八	二	三一
一年生クビフリ人形	水谷まさる	東洋圖書	金	洋	圖	書	八	七	三一
童話久留島名話集	久留島武彦	石川縣兒童研究會	東	洋	圖	書	九	二	三一
こがねの番兵	工藤淳	波多部家价編	小	阪、弘	文	館	八	〇	三一
昭和少年探偵エミール	波多部家价編	エリッヒ、ケストナ	中	央	公	論	九	〇	三一
少年探偵エミール	波多部家价編	エリッヒ、ケストナ	中	央	公	論	九	〇	三一
女王と山賊	岡邊白夜	菊地重三郎譯	金	の	文	星	九	〇	三一
世界新童話大系	中山清佐	第一學年用	日	本	圖	書	九	〇	三一
第一學年用	アリとハト	第三學年用	馬	鹿	な	猿	九	〇	三一
世界童話(三年生、四年生)	金の星社編	同	少	女	書	報	九	〇	三一
小鳥の花束	深水正策	童話作家協會	四	條	書	房	八	〇	三一
千鳥のおゆめ	田河水泡	佐伯比呂志	元	講	文	社	九	〇	三一
凸凹黒兵衛(第一集)	田河水泡	佐伯比呂志	元	講	文	社	九	〇	三一

めがねで見た少年探偵	トシチャンと海賊の巻	平井房人	創	元	談	社	九	〇	三	五三
なまけものど神さま	鹿島鳴秋	寶	四	條	文	館	九	〇	三	五三
波のをどり子(下級)	水谷まさる	新	四	條	生	書	九	〇	三	五三
二年劇、對話、お話	長尾豊	講	日	本	談	書	八	〇	三	五三
日本イソップ繪物語	村岡花子	講	日	本	談	書	八	〇	三	五三
日本童話大系	青葉コードモ會	講	日	本	談	書	八	〇	三	五三
日本童話大系	青葉コードモ會	講	日	本	談	書	八	〇	三	五三
のらくろ軍曹	安倍季雄	講	日	本	童	話	九	〇	三	五三
母の戀	田河水泡	講	日	本	童	話	九	〇	三	五三
萬歳栗毛	大島正滿	講	日	本	童	話	九	〇	三	五三
ヒトマネ、コマ	水谷まさる	講	日	本	童	話	九	〇	三	五三
日のさす方へ	相馬御風	講	日	本	童	話	九	〇	三	五三
紅薔薇、白薔薇	横山美智子	講	日	本	童	話	九	〇	三	五三
紅薔薇、白薔薇	山路かほる	講	日	本	童	話	九	〇	三	五三
童話と小説	廣田義雄	講	日	本	童	話	九	〇	三	五三
漫畫のデパート	漫畫聯盟會	講	日	本	童	話	九	〇	三	五三
漫畫のおへそ	茶々羅茶八編	加藤須勲左衛門編	日	本	童	話	九	〇	三	五三

漫	畫	の	罐	詰	田	河	水	泡	講	談	社	五〇〇	三	五
無	敵	三	銃	士	牧	野	大	誓	講	談	社	九〇〇	三	五
山	彦	い	ッ	こ	水	谷	ま	さ	四	條	房	九〇〇	三	五
童	勇	敢	なる	少年	奥	野	美	夫	元	文	社	九〇〇	三	五
童	話	二	郎	童	話	全	集	吉	田	絃	二	九〇〇	三	五
吉	田	絃	二	郎	童	話	全	集	改	造	社	九〇〇	三	五
卷	二	幸	福	な	地	平	線	吉	田	絃	二	九〇〇	三	五
卷	三	小	鳥	も	歸	る						九〇〇	三	五
卷	四	金	明	水	銀	明	水					九〇〇	三	五
卷	五	蜜	相	畑								九〇〇	三	五
若	草	物	語	水	谷	ま	さ	る	金	蘭	社	九〇〇	三	五
寓	話	笑	の	話	長	尾	七	郎	創	元	社	九〇〇	三	五
第五門	歷史、傳記、地理、紀行											九〇〇	三	五
教科書	偉人	英傑	物語	高橋喜藤治	藤谷崇文	文館						九〇〇	三	五
卷一	大石良雄、養老、春日局											九〇〇	三	五
卷二	織田信長、木下藤吉郎、太閤秀吉											九〇〇	三	五
卷三	源義家、楠正成、新田義貞											九〇〇	三	五
卷四	リンカーン、孔子、藤原鎌足											九〇〇	三	五
卷五	神代、神武天皇、日本武尊、明治天皇											九〇〇	三	五
少年愛	偉人	の	話	野瀬寛顯	厚生閣							九〇〇	三	五

少年	木	戸	孝	允	傳	中	村	金	藏	大	同	九	二〇〇	五	一九
英	孤	忠	の	正	行	松	浦	忠	次	忠	文	九	二〇〇	五	一九
黒	船	來	る	(明治維新歴史叢書)	川	名	芳	郎	二	大	同	九	二〇〇	五	一九
少年	軍	神	橋	中	佐	湯	淺	城	二	文	同	九	二〇〇	五	一九
×	外	讀	本	軍	神	乃	木	大	將	岡	本	瓊	二	文	同
國	史	美	談	現	代	史	(卷一)	北	垣	恭	次	郎	二	實	業
○	少	年	員	史	記	物	語	金	の	星	編	輯	部	早	大
少年	世界	偉	人	讀	本	奈	良	島	知	堂	寶	文	館	五	各
一	西	郷	南	州	(日本)										
二	ネ	ル	ソ	ン	(英國)										
三	ワ	シ	ン	ト	シ	(米國)									
六	ム	ツ	ソ	リ	ニ	(伊國)									
少年	大	日	本	史	友	納	養	德	建						
卷一	神	代	の	物	語										
卷三	日	本	武	尊											
卷四	神	功	皇	后											
卷五	源	義	家												
卷一	源	義	經												
友	納	養	德	建											
松	村	武	雄	九	各	四	五	二							
下	村	三	四	九	各	四	五	二							
井	乃	香	樹	九	各	四	五	二							
丸	山	林	平	九	各	四	五	二							
友	納	養	德	九	各	四	五	二							

卷三 ライト兄弟(飛行機の發明)
 卷四 ニュートン(引力の發見)

第七門 軍事

少年愛戰
 國讀本

争の 話 野瀬寛顯 厚生閣 九 一、一〇 七 一七

第一〇門 雜書、幼年用書、少年雜誌、少女雜誌、幼年雜誌、叢書

×學
 少年科

習 辭典 三省堂編輯部 三 省 堂 九 三、〇〇 一〇 一〇三 六 一〇三 六 〇三

卷一 われらの國防

卷二 私の實驗室

卷三 人の身體

卷四 天文の知識

卷五 南北極地の探検

卷六 飛行機と潜水艦

卷一 海國少年

卷二 木口小平

卷三 彌兵衛の一念

卷四 小楠公

小

國

文庫 少年 安藤 丞 明治 圖書

九 各 六 六 一〇 六 〇三

少年世
 少年科

卷五 丹那トンネル
 卷六 屯田の小勇士
 卷二 西遊記 齋藤公一 金の星社 八 各 六 一〇三 一〇三 五 吳

文部省
 少年少女課
 外讀本叢書

卷二 アラビヤンナイト

卷三 乃木將軍

卷四 ジャンヌダルク

卷五 ロビンソン漂流記

卷六 クオレまごころ日記

卷七 グラム物語集

卷八 イソップ物語

卷九 赤穂義士

卷〇 アーサー王物語

卷一 ナポレオン物語

卷二 ガリバー旅行記

卷三 噫無情(ムミゼラブル)

卷四 ギリシャ神話

卷五 立志美談

卷六 西遊記

卷三〇
アンデルセン童話

317
66

終

